

ワイワイネット

接続マニュアル

DHCP版



ケーブルメディアワイワイ

1	はじめに	P.1
2	サービスのご案内	P.2
3	サービス利用開始のご案内について	P.3
4	LAN ボードの取付けとパソコンの接続及びケーブルモデム接続例	P.4 ~ 5
5	設定手順 (WindowsXP/Vista/7 編)	
	基本設定確認	
	TCP/IP ネットワークの確認 (Windows7)	P.7
	TCP/IP ネットワークの確認 (WindowsVista)	P.8
	TCP/IP ネットワークの確認 (WindowsXP)	P.9
	ブラウザとメールの設定	
	ブラウザの設定-InternetExplorer8-(Windows7)	P.10
	ブラウザの設定-InternetExplorer7-(WindowsVista)	P.11
	ブラウザとメールの設定-InternetExplorer6-(WindowsXP)	P.12
	ブラウザの設定-Mozilla FireFox2.x-(Windows 全般)	P.13
	メールの設定-WindowsLive2011 メール-(Windows7)	P.14
	メールの設定-WindowsLive メール-(Windows7)	P.15
	メールの設定-Windows メール-(WindowsVista)	P.16 ~ 17
	メールの設定-Outlook Express-(WindowsXP)	P.18
	メールの設定-Mozilla Thunderbird-(Windows 全般)	P.19 ~ 20
	メールの削除設定-WindowsLive メール/Windows メール	P.21
	メールの削除設定-Outlook Express 編	P.21
	メールの削除設定-Mozilla Thunderbird-(Windows 全般)	P.21
	その他の設定	
	スタートメニューに表示されるブラウザ及びメールソフト(WindowsXP/Vista)	P.22
6	設定手順 MacOS編	
	基本設定確認	
	TCP/IPネットワークの設定 -システム環境設定-(MacOSX ~ 10.2)	P.24
	TCP/IP ネットワークの設定 システム環境設定-(MacOSX10.3 ~ 10.4)	P.25
	TCP/IPネットワークの設定 システム環境設定-(MacOSX10.5)	P.26
	ブラウザの設定	
	ブラウザの設定-Safari-(MacOSX 共通)	P.27
	ブラウザの設定-Mozilla FireFox-(MacOSX)	P.27
	メールの設定	
	メールの設定-Mail-(MacOSX ~ 10.2)	P.28
	メールの設定-Mail-(MacOSX 10.3)	P.29
	メールの設定-Mail-(MacOSX 10.4)	P.30 ~ 31
	メールの設定-Mail-(MacOSX 10.5)	P.32 ~ 33
7	問題発生時の動作確認手段	
	問題発生時の動作確認手順(Windows/MacOS 共通)	P.34
	問題発生時の動作確認 (Windows 全般)	P.35
	問題発生時の動作確認 (MacOSX 全般)	P.35
8	ホームページの開設について	
	ホームページについて	P.36
	ホームページの登録手順	P.36
	ホームページの登録例 (Windows)	P.37
	アクセスカウンタの設定手順	P.37
9	接続にあたって	
	ネットワークの接続について	P.38
	メールの送受信について	P.38
10	FAQ (よくある質問集)	
	FAQ [全般]	P.39
	FAQ [メール]	P.39
	FAQ [ケーブルモデム]	P.39
	FAQ [ホームページ開設]	P.40
	FAQ [ネットワーク接続]	P.40
	FAQ [LAN ボード]	P.40
11	ケーブルモデムについて	
	ケーブルモデム概要	P.41 ~ 43
	落雷防止について	P.44
12	迷惑メール対策およびメール受信確認	P.45
13	契約変更・オプションサービスについて	P.46
14	お問合せ窓口について	P.46

1 はじめに

この度は、CATVインターネット接続サービス「ワイワイネット」をご契約頂き、誠にありがとうございます。誠にありがとうございます。
「ワイワイネット」とは（株）ケーブルメディア・ワイワイが提供するケーブルインターネット接続サービスの名称です。

この「ワイワイネット接続マニュアル」は、パソコンのネットワーク設定を行い、インターネットに接続する為の説明資料です。
良くお読みの上、LANボード(カード)やパソコンの設定を行って頂くようお願い致します。
設定に関してご不明な点がございましたら



0982-22-1500（代表）



0800-123-8181（フリーコール：携帯不可）



support@ma.wainet.ne.jp

までお気軽にお問い合わせください。

また、ケーブルメディアワイワイのホームページにサポート情報や障害情報がございますので、こちらの方もご参照ください。

<http://www.wainet.co.jp>

本マニュアルに記載された内容は予告なく変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ

故障申告・技術的なお問合せ、サービス全般のお問合せ

E-mail : support@ma.wainet.ne.jp
Tel : 0982-22-1500 又は FC:0800-123-8181
Fax : 0982-22-2978

料金関係・サービス変更、オプション変更に関するお問合せ

E-mail : customer@ma.wainet.ne.jp
Tel : 0982-22-1500 又は FC:0800-123-8181
Fax : 0982-22-2978

営業時間：09:00～18:00（日曜および祝祭日を除く）



月曜から土曜日の 9:00 から 18:00 まではワイワイに直接電話は繋がりますがそれ以外の時間帯は代行会社にて対応をさせていただきますので質問の内容によっては返答や回答が出来ない場合もあります。

ケーブルメディアワイワイ

2 サービスのご案内

ワイワイネットの特徴

常時接続について

ワイワイネット内は一つのローカルのネットワーク網であり、LANによる接続となっていて、常にインターネットに接続されています。

Qosについて

モデム毎にQos(速度)制御をかけ、網内のトラフィックを最適に保っております。一部ヘビーユーザによるトラフィックの集中を防ぎ、速度低下を最低限におさえ、皆様が快適にお使いいただけるように配慮しております。

ご提供サービス

ホームページ閲覧(基本・無料サービス)

WWW(World Wide Web)を通して、文字・動画・音声などの情報を閲覧するサービスです。

ホームページのアドレスはURL(Uniformed Resource Locator)と呼ばれ、<http://www.wainet.ne.jp>のように表示し、Internet ExplorerやNetscape NavigatorのようなWebブラウザと呼ばれるソフトを利用して世界中のホームページにアクセスすることが出来ます。

[重要] 弊社の接続形態は基本的には一般電話回線等を利用しませんが、パソコン等に電話回線が接続されている場合は悪質なプログラム等により電話回線を自動的に利用して接続される事も御座いますので電話回線等を接続して利用する有料Webサービス(Q2接続・国際電話)等での課金等のトラブルにおいては弊社は一切関与致しません。

電子メール(基本・無料サービス)

E-mailとも呼ばれ、世界中の人にメッセージを送受信するサービスです。郵便局での私書箱のようなもので、郵便局がプロバイダーになり、個人の住所に相当するものは電子メールアドレスと呼ばれ、info@ma.wainet.ne.jpのような"任意の名前@プロバイダー名"と言うような表記をします。

受信されたメールは各プロバイダーのサーバーと言われるコンピューターのお客様の領域に一時的に保存され、Outlook Express、Netscape Communicator、Eudora Pro等と言うような電子メールソフトを用いて受け取る事が出来ます。

メールボックス容量は標準で5MBです。5MB以上のメールを受信されるお客様は、メール容量追加オプション(5MB毎)をご契約ください。

ワイワイネットのホームページからパスワードの変更、メール転送設定、メール使用量の確認ができます。(無料)。パスワードはセキュリティの面から定期的に変更する事を推奨致します。

ホームページ開設(基本・無料サービス)

お客様のホームページを開設することが出来ます。パソコン等で作成したホームページをワイワイネットのサーバの領域FTPソフトを利用して転送して登録を行います。

ホームページは10MBまで無料でご用意致します。又、10MB以上の容量を設置されるお客様は、ホームページ容量追加オプション(5MB毎)をご契約ください。スタンダードコース以上

CGI/SSI(アンケートや掲示板など)等はご利用できません。

アクセスカウンタが利用可能です(無料)。

ホームページのURLはメールアドレスと同じ名前になります。

<http://www.wainet.ne.jp/~メールアドレス/>

ワイワイネットのホームページからホームページ使用量の確認ができます。制限容量をオーバーしないようにご利用ください

プライベートIPとグローバルIP

通常はファイアウォール設備を通過させた「プライベートIPアドレス」となりますのでセキュリティの面で安全です。ネットワークゲームや特殊なチャットソフト等のコミュニケーションソフトをお使いいただくためにファイアウォール設備非通過のグローバルIPアドレスオプション(DHCP割当て)をご用意しております。

グローバルを利用の場合はCM(ケーブルモデム)の型式が変更になり場合も御座いますので、契約時にグローバルの契約でない場合は別途弊社カスタマー担当までお問い合わせ下さい。

セットアップサービス(選択・無料サービス)

新規契約のお客様に対してのインターネットと電子メールの接続セットアップを専門業者よりサービス(無料)でご提供させていただきます。

契約時にセットアップ有無を選択して頂きます。

パソコン1台分(メールアドレスは1個のみ)

LANボード(カード)及びLANケーブルは基本的にお客様にてご用意して頂きます。

セットアップサービスは弊社のサービス(無料)になりますので工事完了後には選択する事は出来ません。又、工事完了後は有料になりますのでご了承下さい。

セットアップサービスは弊社のインターネット網への接続を行うだけのサービスです。お客様側の設備(PC本体や電話線の接続)等はお客様の責任の元で取り扱って頂くようお願い致します。

ローミングサービス(追加・有料サービス)

電子メールにおいて市外地等よりモバイル端末を利用しての電子メールの送受信を行う事が出来ます。

ローミングサービスは別途契約が必要になります。

利用料:月額500円/1アカウント

ローミング用モバイル端末等の設備はお客様にてご用意して頂く事になります。

ローミングにて利用される場合のモバイル端末の通信費(携帯等の電話通話料)はお客様負担になります。

ホスティングサービス(追加・有料サービス)

独自ドメインを取得する場合にお客様にてサーバーの設置等を行わない場合に独自ドメインを取得するだけで取得した独自ドメインに対するサーバーの領域(基本:50MB)をレンタルする事が出来ます。

ホスティングサービスは別途契約が必要になります。

スタンダードコース以上の契約が必要になります

独自ドメインに対するメールアドレスは20アカウント(基本)まで利用する事が出来ます(10アカウント単位で追加可能)

独自ドメインに対する別途取得料等や初期設定料が発生致します。

ホスティング契約は最低6ヶ月の契約が必要になります。

3 サービス利用開始のご案内について

同封いたしました、ワイワイネットの「サービス利用開始のご案内」にはご利用に必要な重要な情報が記載されております。又、再設定する際やパスワードの変更等を行う場合に必要になってまいりますので、設定の際にご確認いただくと共に、大切に保管いただくようお願いいたします。

ワイワイネット サービス利用開始のご案内
IMPORTANT NOTICE OF WAIWAI-NET SERVICE APPLICATION

1. ご利用開始日 : 本設定用紙お渡し日

2. ご契約コース : エコノミー

3. アドレス割当 : プライベートDHCP

4. メールアカウント及びパスワード等

メールアカウント	パスワード	容量	メールアドレス
info	*****	5MB	info@ma.waivai.net.jp

5. ホームページURL及びFTPパスワード等

ホームページURL	http://www.waivai.net.jp/~info
FTPサーバー	www.waivai.net.jp
FTPアカウント	info
FTPパスワード	*****
HP容量	10MB

6. メールサーバー名

POP(受信)サーバー	ma.waivai.net.jp
SMTP(送信)サーバー	ma.waivai.net.jp

英数字凡例: 半角英大文字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
半角英小文字 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
半角数字 1234567890 (特殊記号)

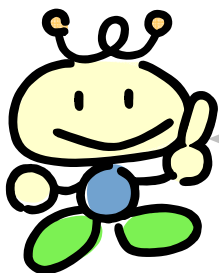
本資料は各設定を行う場合に必要になりますので紛失しないよう大切に保管して下さい
ユーザーID: 00000

メールアドレス及びパスワード
メールに関する情報です。

ホームページURL
ホームページアドレスと契約容量です
FTPアカウント及びパスワード
ご自身で作成したホームページをサーバーにアップロード(転送)する為の情報です
ライトコースご利用の場合はホームページ領域をご利用出来ませんので記載が御座いません。

メールサーバー名
メールソフトを設定する際に必要なメール受信と送信用のメールサーバー名です。

ユーザーID



「サービスご利用開始のご案内」(設定用紙)を紛失等により再発行請求を行う場合には、お渡し方法として2通りあります。
1つ目は、契約住所への郵送となり2つ目は窓口渡し(免許証や保険証等の本人確認が出来る公的証明書と認印が必要)のどちらかとなります。尚、再発行ご希望の場合は事前にお渡し方法を決めてワイワイへ宛に電話かメールにてご連絡をお願いします。

設定情報を電話やメールやFAXでお教える事は出来ませんので大切に保管して下さい。

4 LAN ボードの取付けとパソコンの接続及びケーブルモデム接続例

お客様で以下のものをご用意していただきます。

パソコン

Windows9x/Me/NT/2000/XP/Vista/7、MacOS(漢字Talk7.5.3以降)
(LANボード標準搭載機種か空スロットがありHDDに100MB以上の
空きがある事。又は、PCMCIAカードスロットのある事)



LANボード

10Base-T・100/1000Base-TXイーサネットボード(カード)
WindowsXP/Vista/7 プリインストールPCでは標準装備。



LANケーブル

10/100Base-T(カテゴリ5)及び1000Base-T(カテゴリ6)対応イーサネットケーブル(ストレート)



LANボード(カード)の購入・取付け方法

LANボード(カード)が標準搭載されていないパソコンの場合にはお客様でご用意頂き前にてパソコンに取付けて頂きます。
設定に自信のない方はワイワイネットにご相談ください。有料の設定サービスをご紹介します。

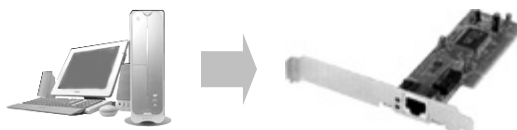
LANボード(カード)の購入

パソコンとケーブルモデムを接続するためにLANボード(カード)が必要となりますが、標準でLANポートボードを装備していないパソコンも多くあります。この場合、別途10Base-Tのイーサネットインターフェースを備えたLANボードまたはPCMCIAカード及びLANケーブル(ストレート)が必要となります。以下を参照してLANボードを購入してください。

LANボードの種類と確認事項

デスクトップパソコン用

PCIバス又はPCI-eバス用の10/100/1000Base-T LANボード
ボード増設用の空きスロットが有ること
バスの種類(PCI/PCI-e)をご確認ください



ノート/スリム型パソコン用

PCMCIAカードスロット用10/100/1000Base-T LANカード
PCMCIAカードスロットが有ること



10/100Base共用タイプもご利用できますが、10Base-Tのタイプで十分です。

パソコンのマニュアルやメーカーのホームページ等にて、ボード取付けの注意点についてご確認ください。

LANボードの取付けは、お客様自己責任の元で行って下さい。

LANボード(カード)の取付け手順

詳細はLANボードに付属の説明書をご覧ください。

デスクトップ/スリム型パソコン

パソコンのケーブル類、カバーを外し、内部のボード増設用のスロットにLANボードを挿します。

カバーを戻し、ケーブル類を接続しパソコンを起動します。
パソコンが新しいボードを自動認識しますので、画面表示に従いドライバソフトを読み込みます。



ノート型パソコン

パソコンが起動した状態で、PCMCIAスロットにLANカードをしっかりと挿し込みます。

パソコンが新しいボードを自動認識しますので、画面表示に従いドライバソフトを読み込みます。

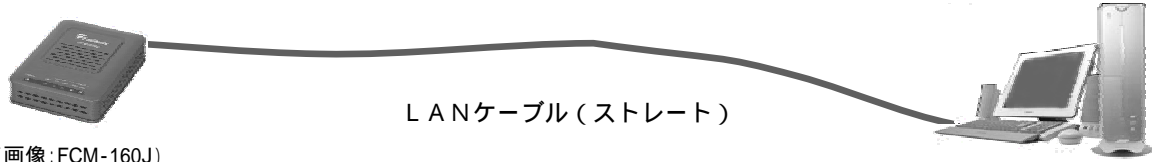


LANボード取付け作業でパソコンに問題が発生した場合は、LANボードメーカーまたはPCメーカー・販売店のサポートへお問い合わせ下さい。

ケーブルモデムとパソコンの接続 ~ 基本接続 (サポート範囲内)

パソコンとケーブルモデムを10/100Base-T及び1000Base-Tイーサネット用ストレートケーブルで接続します。ケーブル端子を奥までしっかり差し込み、ケーブルモデムのPCランプが点灯することを確認します。

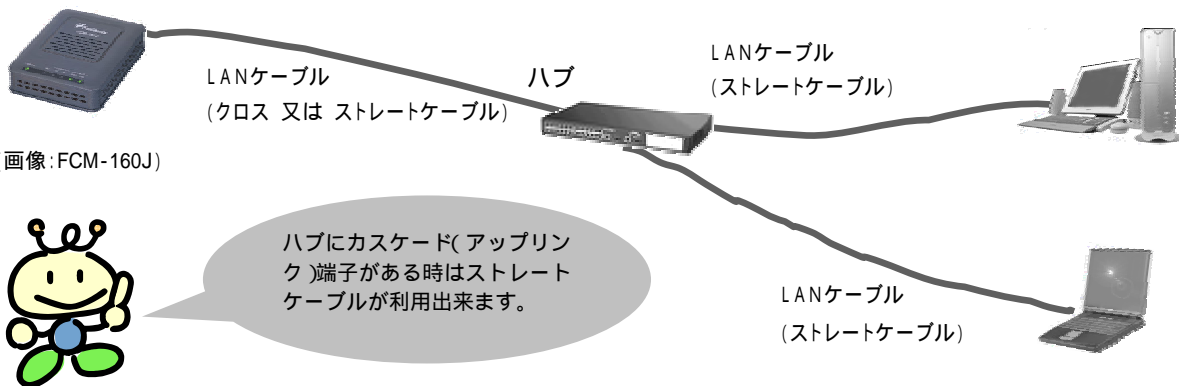
電話のモジュラー端子と似ていますが違う形状の端子(ピンが8本あります)です。電話線を差し込まないようにご注意ください。
[重要] モデムに対して新しいパソコンや機器を新たに接続する際にはモデムの電源を抜いた状態で作業して下さい。



(画像:FCM-160J)

PCを複数台接続する場合(その1) ~ ハブを利用した複数台接続 (サポート範囲内)

スタンダードコースに用意されております**IP追加(最大8台接続)**を申込みして頂きます。パソコンとケーブルモデム間にイーサネットハブを接続し、最大8台のパソコンが接続できます。ケーブルモデムとイーサネットハブをクロスケーブルで接続(ハブのカスケード接続用端子があればストレートケーブルを使用して、ハブ-PC間はストレートケーブルで接続します。 お買い求めになられたハブの説明書をご覧ください)ケーブルモデムよりパソコン側のLAN配線はお客様にて配線して頂く事になりますので工事が必要な場合は工事業者をご紹介する形になります。 LAN配線工事は工事業者とお客様が直接ご契約する形になります。



(画像:FCM-160J)



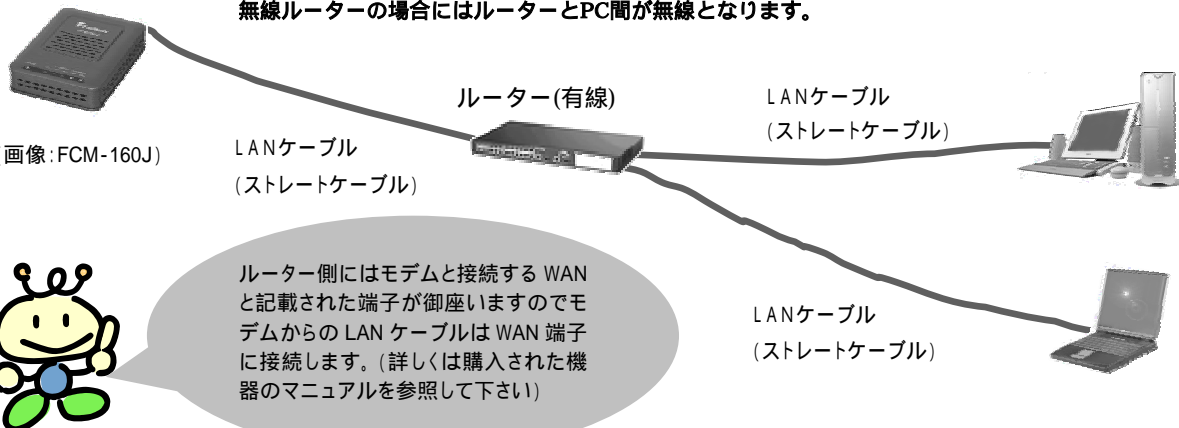
ハブにカスケード(アップリンク)端子がある時はストレートケーブルが利用出来ます。

PCを複数台接続する場合(その2) ~ ルーターを利用した複数台接続 (サポート範囲外)

どのコースでも複数台接続が可能ですが弊社のサポート範囲外になり対応等が遅れますのでお客様の責任の元で行って下さい。ブロードバンドルーターの機種により設定が違いますので弊社での設定方法のサポートは一切受けられませんのでご了承下さい。パソコンとケーブルモデム間にブロードバンドルーターを接続し、複数台のパソコンが接続できます。ケーブルモデムとブロードバンドルーターをクロスケーブルで接続(ブロードバンドルーターにカスケード接続用端子があればストレートケーブルを使用して、ルーター~PC間はストレートケーブルで接続します。 お買い求めになられたルーターの説明書をご覧ください)ケーブルモデムよりパソコン側のLAN配線はお客様にて配線して頂く事になりますので工事が必要な場合は工事業者をご紹介する形になります。 LAN配線工事は工事業者とお客様が直接ご契約する形になります。

[重要] モデムに対して新しいパソコンや機器を新たに接続する際にはモデムの電源を抜いた状態で作業して下さい。

無線ルーターの場合にはルーターとPC間が無線となります。



(画像:FCM-160J)



ルーター側にはモデムと接続するWANと記載された端子が御座いますのでモデムからのLANケーブルはWAN端子に接続します。(詳しくは購入された機器のマニュアルを参照して下さい)

5 設定手順 Windows X P / Vista / 7

Windowsの設定を始めましょう。

Step 1 基本設定 のTCP/IPネットワークの設定確認を行います。

- | | | |
|------------------|---|-------|
| Windows7 の方は | ⇒ | P7を参照 |
| WindowsVista の方は | ⇒ | P8を参照 |
| WindowsXP の方は | ⇒ | P9を参照 |

Step 2 基本設定 のブラウザの設定を行います。

- | | | |
|---|---|--------|
| Windows7に標準のブラウザはInternet Explorer8です | | |
| Windows7を標準で使用される方は | ⇒ | P10を参照 |
| WindowsVistaに標準のブラウザはInternet Explorer7です | | |
| WindowsVistaを標準で使用される方は | ⇒ | P11を参照 |
| XPに標準のブラウザはInternet Explorer6です。 | | |
| WindowsXPを標準で使用される方は | ⇒ | P12を参照 |
| その他 | | |
| それ以外のブラウザ利用の方は | ⇒ | P13を参照 |

Step 3 基本設定 のメールの設定を行います。

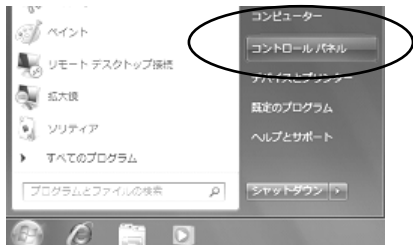
- | | | |
|--|---|-----------|
| Windows7に標準のメールソフトはWindowsLiveです | | |
| Windows7を標準で使用される方は | ⇒ | P14を参照 |
| WindowsVistaに標準のメールソフトはWindowsメールです | | |
| WindowsVistaを標準で使用される方は | ⇒ | P15～16を参照 |
| WindowsXPに標準のメールソフトはOutlook Expressです。 | | |
| WindowsXPを標準で使用される方は | ⇒ | P17を参照 |
| その他 | | |
| Mozilla Thunderbirdをご利用される方は | ⇒ | P18～19を参照 |

上記設定手順に従って設定を行ってインターネット及びメールが繋がらない場合はP33の「**問題発生時の動作確認手順**」を参考にして問題の切り分けを行い弊社宛にお電話にて連絡を下さい。

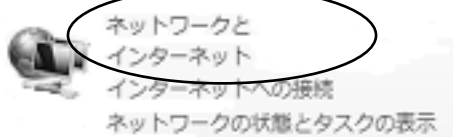
TCP/IP ネットワークの確認 Windows7

「IPアドレス」の設定は「自動取得(DHCP)」になりますので基本的にはLANボードが正しく認識されていれば標準(デフォルト)の設定で接続する事が出来ます。尚、設定を行う前にモデム本体電源の抜き差しを実施して下さい。又、設定を行う場合は「Administrator」権限でログオンして下さい

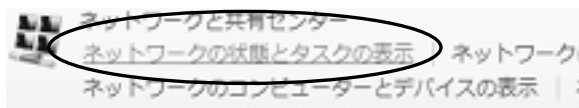
- 1.[スタート]ボタンをクリックし [コントロールパネル]を選択します。



- 2.[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]をクリック。



- 3.[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



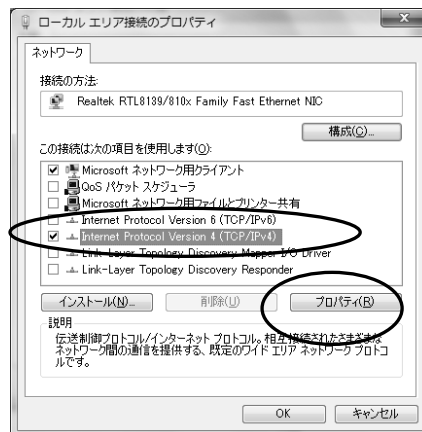
4. [ネットワーク共有センター]内にある[ローカルエリア]をクリックします。



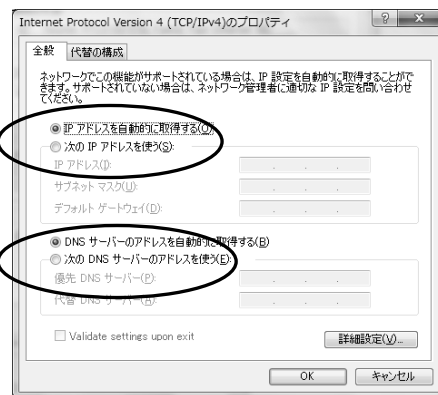
5. [ローカルエリア接続の状態]より[プロパティ(P)]をクリックします。



6. [ローカルエリア接続のプロパティ]ウィンドウより[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を左クリックで選択し[プロパティ(R)]ボタンをクリックします。



7. 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で[IPアドレスを自動的に取得する(O)]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)]にチェックが入っている事を確認します。



8. 全てのウィンドウを「OK」ボタンにて閉じます。

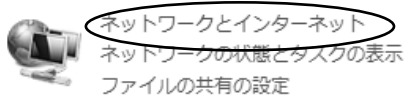
TCP/IP ネットワークの確認 (WindowsVista)

「IPアドレス」の設定は「自動取得(DHCP)」になりますので基本的にはLANボード(カード)が正しく認識されていれば標準(デフォルト)の設定で接続する事が出来ます。尚、設定を行う前にモデムの電源を抜き差しを実施して下さい。又、設定を行う場合は「Administrator」権限でログオンして下さい。

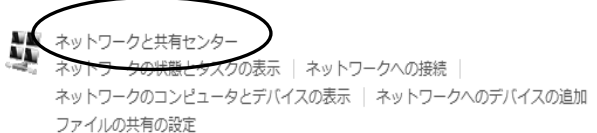
- 1.[スタート]ボタンをクリックし [コントロールパネル]を選択します。



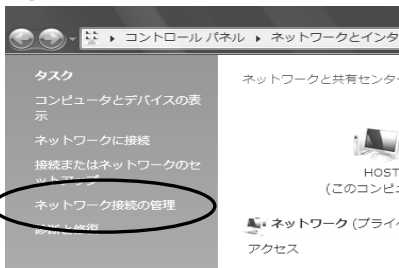
- 2.[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]をクリック。



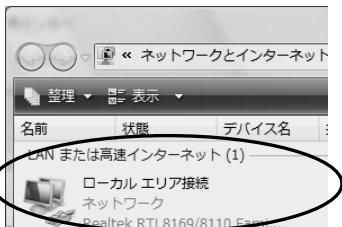
- 3.[ネットワークとインターネット]から[ネットワークと共有センター]をクリックします。



4. [ネットワーク共有センター]の左ペインにある[ネットワーク接続の管理]をクリックします。



- 5.[ネットワーク接続]内の[ローカルエリア接続]をクリックします。



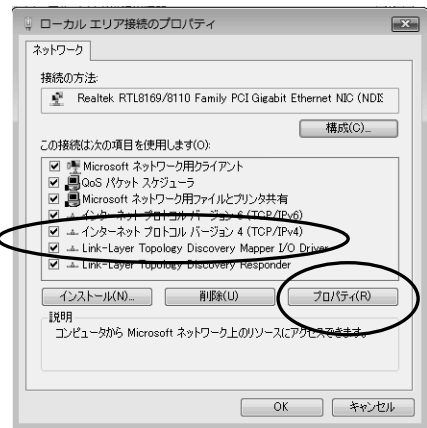
- 6.[ローカルエリア接続の状態]より[プロパティ(P)]をクリックします。



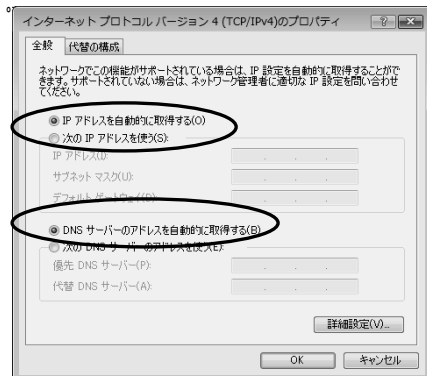
7. [ユーザーアカウント制御]ウィンドウの[続行]をクリックします。
お使いのパソコンのユーザーアカウント権限によってはパスワードを求められますのでパスワードを求められた場合は管理者アカウントのパスワードを入力して下さい。



- 8.[ローカルエリア接続のプロパティ]ウィンドウより[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を左クリックで選択し[プロパティ(R)]ボタンをクリックします。



9. 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で[IPアドレスを自動的に取得する(O)]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)]にチェックが入っている事を確認します。



10. 全てのウィンドウを「OK」ボタンにて閉じます。

TCP/IPネットワークの確認 (WindowsXP)

「IPアドレス」の設定は「自動取得 (DHCP)」になりますので基本的にはLANボード(カード)が正しく認識されていれば標準(デフォルト)の設定で接続する事が出来ます。尚、設定を行う前にモデムの電源を抜き差しを実施して下さい。又、WinsowXPにおいて設定を行う場合は「Administrator」権限でログオンして下さい。

- 1.[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選びます。
- 2.[コントロールパネル]の全内容を表示する為にウィンドウ左上にある「クラシック表示に切り替える」をクリックします。



- 3.「コントロールパネル」の中の「ネットワーク接続」をクリックします。



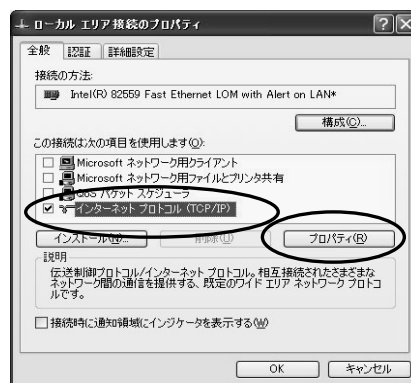
- 4.「ネットワーク接続」で「ローカルエリア接続」をクリックします。
【注意】ブリッジ接続が設定されている場合は設定が出来ない場合がありますので、ブリッジ接続を右クリックのメニューより削除して下さい。



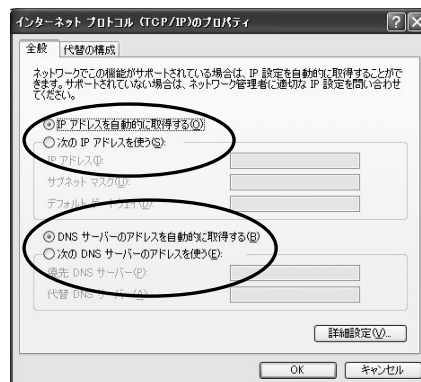
- 5.「ローカルエリア接続の状態」の「全般」タブで「プロパティ」を選択します。



6. 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の「全般」タブ内にある「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して「プロパティ(R)」をクリックします



7. 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面で「IPアドレスを自動的に取得する(O)」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」にチェックが入っている事を確認します。



- 8.全てのウィンドウを「OK」ボタンにて閉じます。

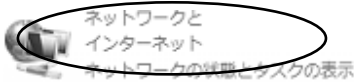
ブラウザの設定 - Internet Explorer8 - (Windows7)

既にInternet Explorerをお使いになっている場合は以下の設定を行ってください。(設定例: Internet Explorer 8.0 以下IE.8)

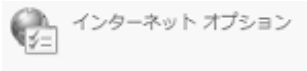
1. [スタート]ボタンをクリックし[コントロールパネル]をクリックします。



- 2.[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]をクリックします。



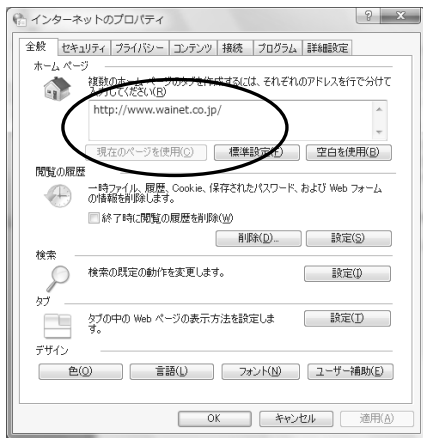
- 3.[インターネットオプション]をクリックします。



- 4.「インターネットのプロパティ」画面の「ホームページ」項目にIE.8を起動した際に最初に表示させたいホームページのURLを入力します。

通常は購入されたパソコンのメーカーサイトのURLが記入されていますので一旦消して入力します。

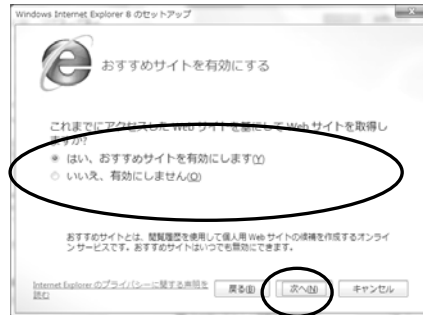
[例] <http://www.wainet.co.jp>



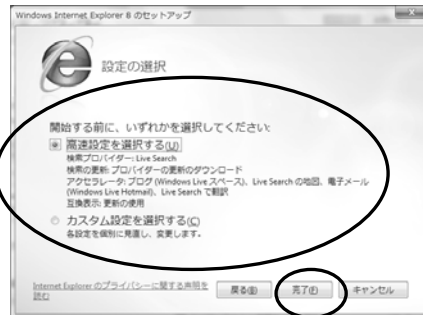
- 5.「OK」ボタンをクリックして閉じます。
6.IE.8を起動するとIE.8セットアップを完了する為に検索プロバイダの選択を聞いて来ますので「次へ(N)」をクリックします。



- 7.[おすすめサイトを有効にする]項目では任意でどちらかをチェックして「次へ(N)」をクリックします



- 8.規定の検索プロバイダー (LiveSearch) で問題が無ければそのまま「完了(E)」をクリックして終了します。



- 9.作業4で入力したホームページが表示される事を確認します。



IE8 は IE7 同様にタブ機能が搭載されていますので複数のホームページ URL を改行させて入力すると起動した際に同時に起動させる事が出来ます。詳しくは Vista 編 IE7 設定項目を参照下さい。

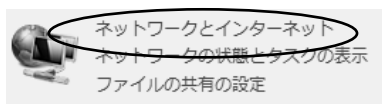
ブラウザの設定 - Internet Explorer 7 - (WindowsVista)

既にInternet Explorerをお使いになっている場合は以下の設定を行ってください。(設定例: Internet Explorer 7.0 以下IE.7)

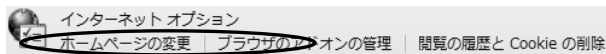
1. [スタート]ボタンをクリックし[コントロールパネル]をクリックします。



- 2.[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]をクリックします。



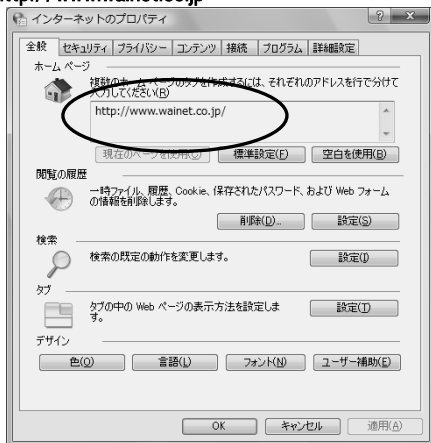
- 3.[インターネットオプション]をクリックします。



- 4.「インターネットのプロパティ」画面の「ホームページ」項目にIE.7を起動した際に最初に表示させたいホームページのURLを入力します。

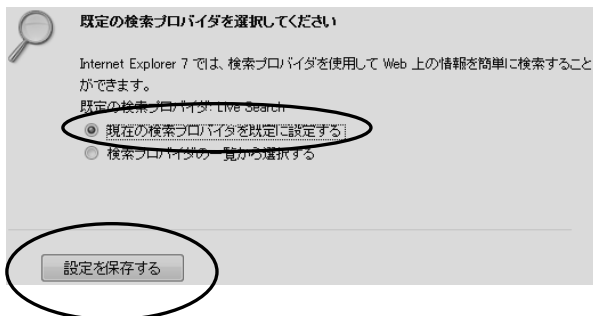
通常は購入されたパソコンのメーカーサイトのURLが記入されていますので一旦消して入力します。

[例] <http://www.wainet.co.jp>

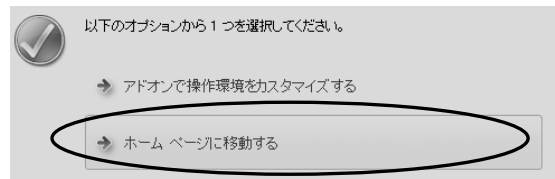


- 5.「OK」ボタンをクリックして閉じます。

- 6.IE.7を起動するとIE.7セットアップを完了する為に検索プロバイダの選択を聞いて来ますのでデフォルトの「LiveSearch」で問題が無ければ「現在の検索プロバイダを既定に設定する」にチェックが入っている事を確認して「設定を保存する」をクリックします。
別な検索プロバイダを選択する際には「検索プロバイダの一覧から選択する」をチェック一覧から選びます。



- 7.[ホームページに移動する]をクリックします



- 8.作業4で入力したホームページが表示される事を確認します。



特殊設定: Internet Explorer 7/8 複数ホーム起動

左記作業4の際に例では一つのURLを記入しましたがIE.7から標準でタブ機能が搭載されましたので初期起動のホームを複数設定可能となりIE.7を起動した際に同時に起動出来ます。

- 1.「インターネットのプロパティ」画面の「ホームページ」項目にIE.7を起動した際に最初に表示させたいホームページURLをURL毎に改行して入力します。

[例] <http://www.wainet.co.jp> と <http://www.msn.co.jp>

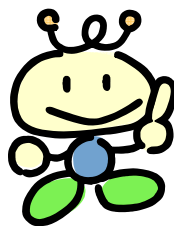
改行で一つのURLと見なしますので行が入力項目の横幅を超える場合は改行せずにそのまま入力して下さい。



- 2.「OK」ボタンをクリックして閉じます。

- 3.IE.7を起動して設定したURLが表示されるかを確認します。

タブとは1つのウィンドウの中で、複数の画面を切り替えて使う見出しの事を言い、例えるならば本の見出しのような機能になります。

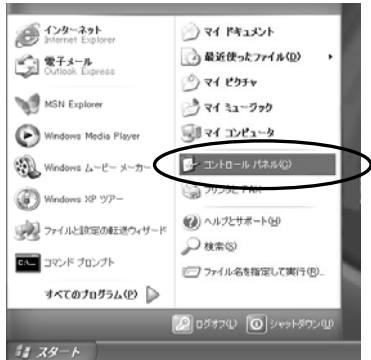


Internet Explorer 7 はタブ機能が搭載されていますので複数のホームページ URL を改行させて入力すると起動した際に同時に起動させる事が出来ます。

ブラウザの設定 - Internet Explorer6 - (Windows X P)

既にInternet Explorerをお使いになっている場合は以下の設定を行ってください。(設定例: Internet Explorer 6.0 以下IE6)

1. [スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックします。



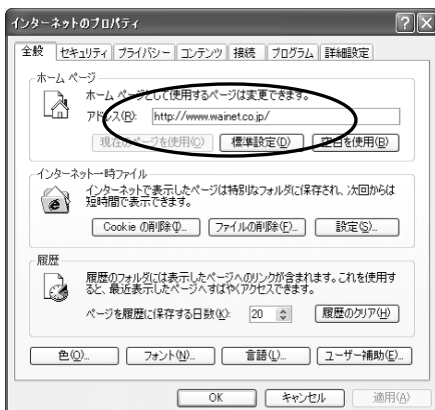
2. [コントロールパネル]の全内容を表示する為にウィンドウ左上にある「クラシック表示に切り替える」をクリックします。



3. 「コントロールパネル」の中の「インターネットオプション」をクリックします

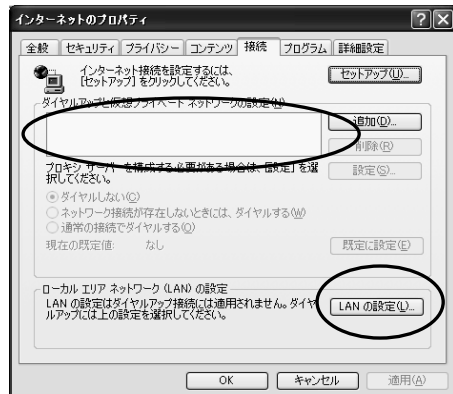


4. [全般]タブの[ホームページ]枠内にある[アドレス(R)]欄に、IE.6を起動した時に常に最初表示されるホームページのURLを入力して下さい。【例: <http://www.wainet.co.jp>】

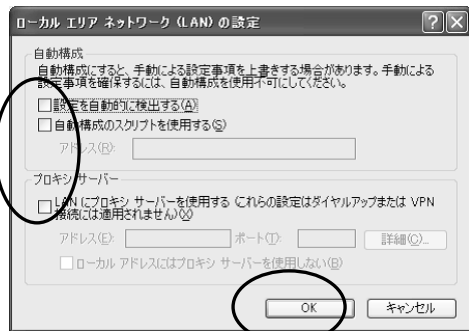


5. [接続]のタブをクリックして、「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定(N)」欄に何も無い事を確認し、この欄の右下にある「LANの設定(L)」をクリックします。

ダイヤルアップは利用しないのに、この欄にダイヤルアップ等の設定がある場合はその設定を選択して右側の「削除(R)」をクリックして削除して下さい(任意)。



6. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」欄にて全ての項目のチェックが外れている事を確認し「OK」ボタンをクリックします。チェックが入っている場合はチェックを全て外して下さい。



7. [インターネットのプロパティ]ウィンドウに戻りますので、「OK」ボタンをクリックし設定を保存します。

8. IE.6を起動して、設定したホームページが表示されることを確認してください。

正常に接続されない場合は、問題発生時の確認手順、手順を実施してください。

ブラウザの設定 - Mozilla Firefox2.x - (Windows全般)

- 1.公式サイトよりプログラムをダウンロードしてきます。
- 2.ダウンロードしたファイルをクリックしてインストールを開始し、条項に沿って「使用許諾書」に同意して[次へ]進みます。
通常は「標準」構成でのインストールとなります。
- 3.[次へ]をクリックして実際のインストール作業を進め、「今すぐ Mozilla Firefoxを起動する」にチェックが入った状態で[完了]をクリックして完了と同時に起動します。

- 4.初回起動時に「設定移行ウィザード」が開き現在利用されているウェブブラウザからオプション・ブックマークのインポートを行うウィザードが開きますのでチェックされている項目を確認して[次へ(N)]をクリックします。

今まで利用していたウェブブラウザが一覧にあり今まで利用していた情報を全てFirefoxへ移行を行う場合は利用ブラウザにチェックを入れて[次へ(N)]をクリックします。又、利用されていたウェブブラウザより何も設定項目等を移行しない場合には「何もインポートしない」にチェックを入れて「次へ(N)」をクリックして次の項目に進みます。



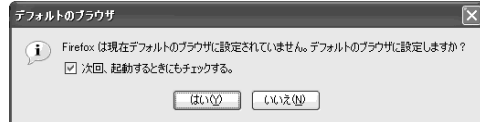
5. Firefoxを起動した際に最初に表示されるホームページの選択を行いますので選択して[次へ(N)]をクリックします。
新たにFirefox推奨の初期表示ホームに設定する場合には「Firefoxスタートページ」のデフォルトのチェックのまま[次へ(N)]をクリックします。今まで利用していたウェブブラウザに設定されている初期表示ホームページをFirefoxに引き継ぐ場合は一覧にある「(今まで利用していたウェブブラウザ)からホームページ設定をインポートする」にチェックを入れて[次へ(N)]をクリックします。



- 6.インポート処理が開始され完了したら[インポート完了]ウィンドウが表示されますので「終了」をクリックします。
数秒程経過後に自動的にウィンドウは閉じます。



- 7.Firefoxが自動的に起動しFirefoxを通常使うブラウザに設定を行うかのダイアログ(メッセージ)が表示されますので標準のブラウザとして利用する場合には[次回、起動するときにもチェックする]のチェックを外して「はい」をクリックします
「いいえ」をクリックする場合でもチェックを外さないと次回起動時に同じダイアログが表示されます。



初期表示ホームページの設定を変更する場合

- 1.「ツール(T)」より「オプション(O)...」をクリックします。



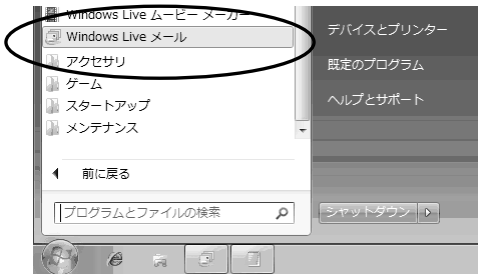
- 2.[一般]タブの[起動]項目にある[ホームページ(H)]のURLを変更し下部の[OK]ボタンをクリックして終了します。
初期表示ホームに設定したいホームページがブックマークされている場合には[ブックマークから選択(B)...]をクリックし保存しているブックマークから選ぶ事も出来ます。



上記設定の際に[現在のタブグループを使用(C)]をクリックした場合にはブラウザより[オプション]ウィンドウを開いた際にFirefoxでタブ表示しているホームページ全てのURLが全て入力されます。

メールの設定 - WindowsLiveメール2011 - (Windows7)

1. [スタート] ボタンをクリックし「すべてのプログラム」内の「WindowsLiveメール」をクリックします。



2. 始めて起動した場合にはウィザードが開始されますので以下の通りに弊社よりお渡ししております「サービス利用開始のご案内」を参照し各項目を入力します。

・**電子メールアドレス**: 取得しているメールアドレスを入力して下さい。例) @m.wainet.ne.jp

・**パスワード**: 取得しているメールアドレスに対するパスワードを入力します。入力されたパスワードは全てと表示されますので大文字小文字を間違い無いように入力して下さい。

・**表示名**: お客様がメールを送信した際に相手に通達される名前になりますので任意で入力して下さい。

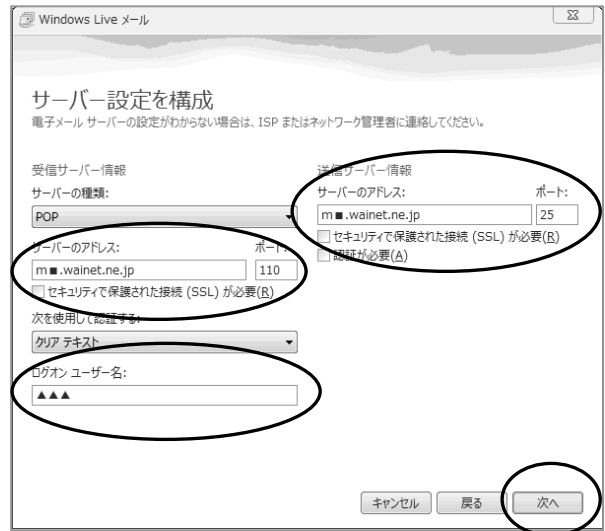


- 下部の「手動でサーバー設定を構成する(C)」へチェックを入れて「次へ」をクリックします。

3. サーバー情報及びログイン情報を入力します。
・(受信サーバー情報)サーバーのアドレス: お手元の資料に記載されている受信メールサーバー名を入力して下さい。
・ログインユーザー名: 先の2の入力より自動的に「メールアカウント」(メールアドレスの@より前の部分) 入力されておりますのでお手元の資料と相違が無いか確認します。

メールアドレスの@より前の部分となります。

- ・(送信サーバー情報)サーバーのアドレス: お手元の資料に記載されている送信サーバー名を入力して下さい。

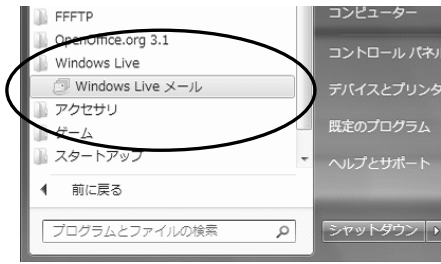


4. 「完了(F)」をクリックし終了します。



メールの設定 - WindowsLiveメール - (Windows7)

1. [スタート] ボタンをクリックし「すべてのプログラム」内の「WindowsLive」フォルダ内の「WindowsLiveメール」をクリックします。

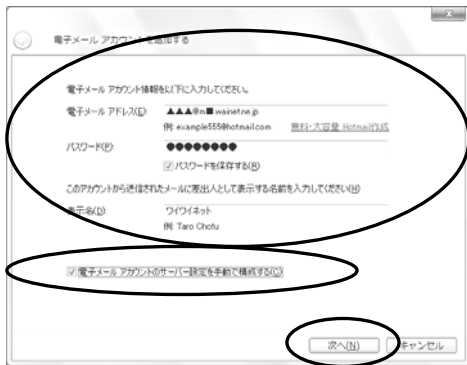


2. 初めて起動した場合にはウィザードが開始されますので以下の通りに弊社よりお渡ししております「サービス利用開始のご案内」を参照し各項目を入力します。

・**電子メールアドレス(E)**: 取得しているメールアドレスを入力して下さい。例) @m .wainet.ne.jp

・**パスワード(P)**: 取得しているメールアドレスに対するパスワードを入力します。入力されたパスワードは全て と表示されますので大文字小文字を間違い無いように入力して下さい。

・**表示名**: お客様がメールを送信した際に相手に通達される名前になりますので任意で入力して下さい。



下部の「電子メールアカウントのサーバー設定を手動で構成する(C)」へチェックを入れて「次へ(N)」をクリックします。

3. サーバー情報及びログイン情報を入力します。
- ・**受信サーバー(I)**: お手元の資料に記載されている受信メールサーバー名を入力して下さい。
 - ・**ログインID(電子メールと異なる場合)(L)**: 先の2の入力より自動的に「メールアカウント」(メールアドレスの@より前の部分) 入力されておりますのでお手元の資料と相違が無いか確認します。メールアドレスの@より前の部分となります。
 - ・**送信サーバー(O)**: お手元の資料に記載されている送信サーバー名を入力して下さい。



4. 「完了(F)」をクリックし終了します。



5. 全てのウィンドウを閉じて送受信を確認して下さい。
送受信のテストはご自身からご自身のメール宛に送る事により確認出来ます。

メールの設定 - Windowsメール - (WindowsVista)

1. [スタート]ボタンをクリックして「**電子メール Windowsメール**」をクリックします。



2. メニューの「**ツール(T)**」より「**アカウント(A)..**」をクリックします。



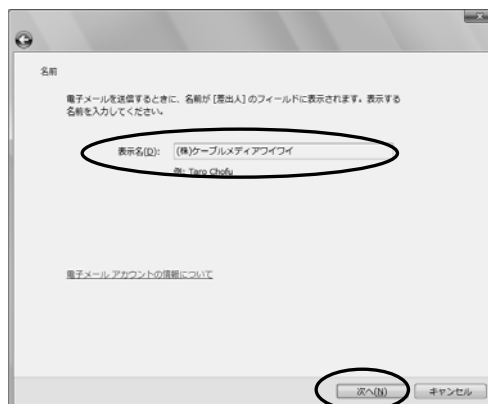
3. 「インターネットアカウント」画面より「**追加(A)..**」をクリックします。



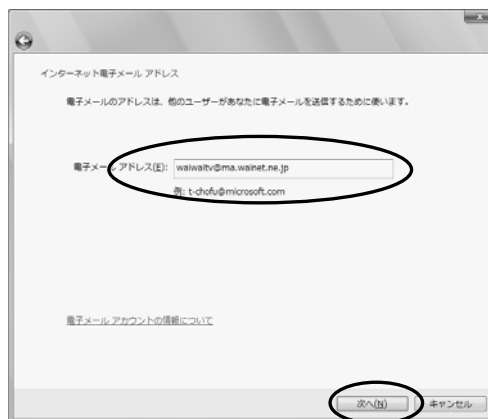
4. 「アカウントの種類を選択」画面より「**電子メールアカウント**」が選択されている事を確認して「**次へ(N)**」をクリックします。



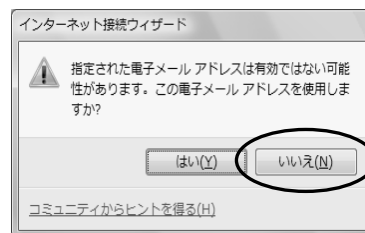
5. 「**表示名**」欄にご自分の名前(表示名ですので英語、漢字、ニックネーム等何でも結構です)を入力し、「**次へ**」をクリックします。この項目に入力した表示名がメールを送った相手に表示されます。



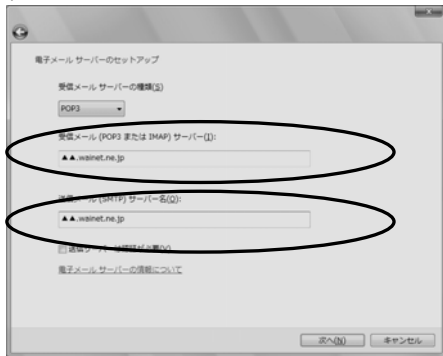
6. 「**電子メールアドレス**」欄にご自分の電子メールアドレス(サービス利用開始のご案内 : 参照)を入力し、「**次へ**」をクリックします。全て半角英数字での入力となります。



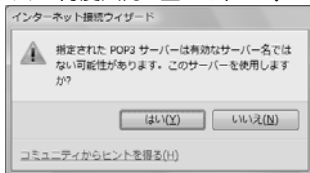
入力された文字の中に日本語が含まれている等の入力間違いがありますと「次へ」をクリックした際に下記エラーメッセージが表示されますので「いいえ」をクリックして再度入力し直して下さい。



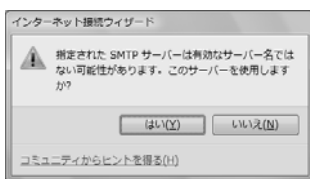
7. 受信メールサーバの種類が[POP3]となっている事を確認し、[受信メール(POP3)サーバ]、[送信メール(SMTP)サーバ]欄に各サーバ名(サービス利用開始のご案内参照)を入力し[次へ]をクリックします。



入力された「受信メールサーバ名」が間違っている場合は「次へ(N)」をクリックした際に下記のエラーメッセージが出ますので「いいえ(N)」をクリックし再度入力し直して下さい。



入力された「送信メールサーバ名」が間違っている場合は「次へ(N)」をクリックした際に下記のエラーメッセージが出ますので「いいえ(N)」をクリックして再度入力し直して下さい。

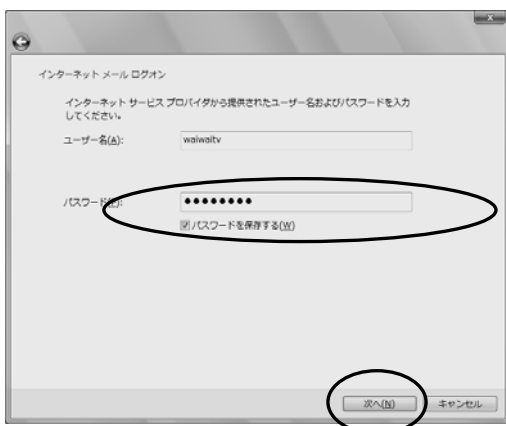


8. [アカウント名]欄にご自分のメールアカウント名(電子メールアドレスの@より前の部分)が入力されている事を確認し、[パスワード]欄にご自分のメールパスワードを入力(大文字、小文字も正しく入力してください)し、[パスワードを保存する]をチェックされているのを確認して[次へ]をクリックします。

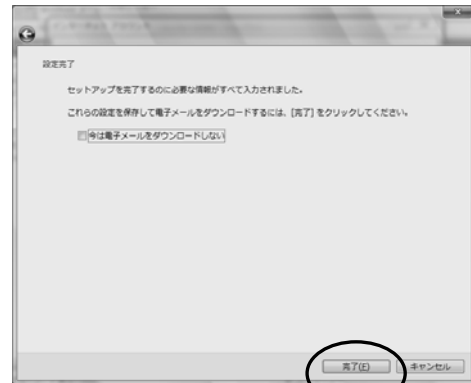
パスワードは何を入力しても「」で表示されます。通常は小文字での入力となりますので大文字を入力される際は「Shift」キーを押した状態で該当するアルファベットを押下すると大文字での入力となります。

入力例)

- a を入力される場合 => a を押下します
- A を入力される場合 => 「Shift」+a を押下します
- 数字を入力される場合はaを入力する際と同様となります。



9.[完了(F)]をクリックして完了します。設定完了後にサーバに残っているメールをダウンロードしない場合には[今は電子メールをダウンロードしない]にチェックを入れてから[完了(F)]をクリックします。



10.全てのウィンドウを閉じて送受信を確認して下さい。送受信のテストはご自身からご自身のメール宛に送る事により確認出来ます。

メールの設定 - Outlook Express6 - (WindowsXP)

Outlook Express6.0の設定となります。

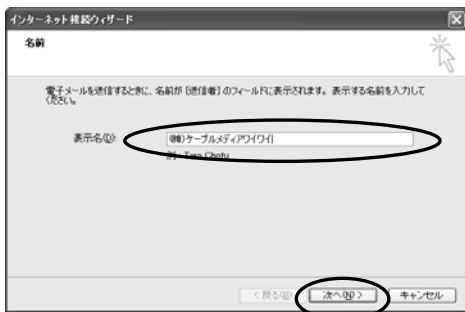
1. Outlook Express を起動し、[ツール(T)]より [アカウント(A)]を選択してクリックしてください。



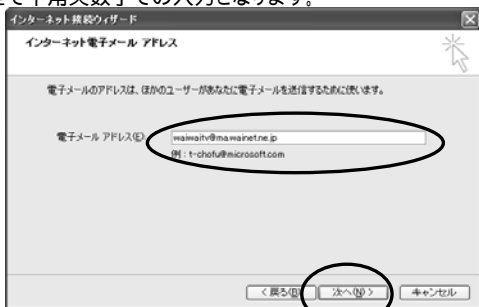
2. [メール] タブをクリックし、[追加]ボタンをクリックし、その中にある [メール(M)...] をクリックします。



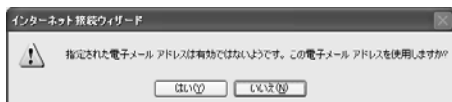
3. [表示名]欄にご自分の名前(表示名ですので英語、漢字、ニックネーム等何でも結構です)を入力し、[次へ]をクリックします。この項目に入力した表示名がメールを送った相手に表示されます。



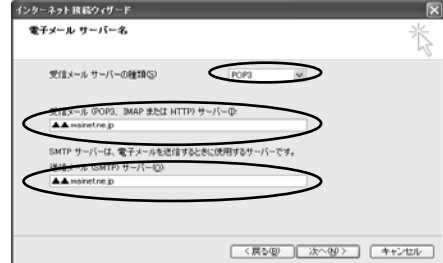
4. [電子メールアドレス]欄にご自分の電子メールアドレス(サービス利用開始のご案内 : 参照)を入力し、[次へ]をクリックします。全て半角英数字での入力となります。



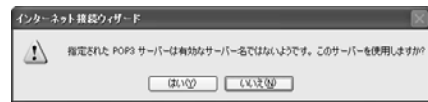
入力された文字の中に日本語が含まれている等の入力間違いがありますと「次へ」をクリックした際に下記エラーメッセージが表示されますので「いいえ」をクリックして再度入力し直して下さい。



5. 受信メールサーバの種類が[POP3]となっている事を確認し、[受信メール(POP3)サーバ]、[送信メール(SMTP)サーバ]欄に各サーバ名(サービス利用開始のご案内参照)を入力し[次へ]をクリックします。



入力された「受信メールサーバ名」が間違っている場合は「次へ(N)」をクリックした際に下記のエラーメッセージが出ますので「いいえ(N)」をクリックし再度入力し直して下さい。



入力された「送信メールサーバ名」が間違っている場合は「次へ(N)」をクリックした際に下記のエラーメッセージが出ますので「いいえ(N)」をクリックして再度入力し直して下さい。



6. [アカウント名]欄にご自分のメールアドレス(電子メールアドレスの@より前の部分)が入力されているのを確認し、[パスワード]欄にご自分のメールパスワードを入力(大文字、小文字も正しく入力してください)し、[パスワードを保存する]をチェックされているのを確認して[次へ]をクリックします。

パスワードは何を入力しても「*(アスタリスク)」で表示されます。通常は小文字での入力となりますので大文字を入力される際は「Shift」キーを押した状態で該当するアルファベットを押下すると大文字での入力となります。
[入力例] a を入力される場合 => a を押下します
A を入力される場合 => 「Shift」+a を押下します
数字を入力される場合はaを入力する際と同様となります。



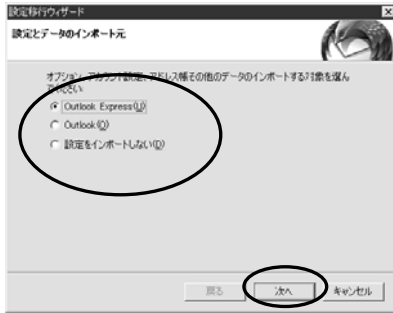
7. [完了(E)]ボタンをクリックし全てのウィンドウを閉じます。



メールの設定 - Mozilla Thunderbird - (Windows全般)

- 1.公式サイトよりプログラムをダウンロードしてきます。
- 2.ダウンロードしたファイルをクリックしてインストールを開始し、条項に沿って「使用許諾書」に同意して[次へ(N)]進みます。
- 3.[次へ(N)]をクリックして「セットアップ設定の確認」でインストールされる内容を確認し[次へ(N)]実際のインストール作業を進め、「今すぐMozilla Thunderbirdを起動する」にチェックが入った状態で[完了]をクリックして完了と同時に起動します。
通常は「標準」構成でのインストールとなります。
4. 初回起動時に「設定移行ウィザード」が開き現在利用されているメールソフトオプション・アカウント設定・アドレス帳のインポートを行うウィザードが開きますのでチェックされている項目を確認して[次へ(N)]をクリックします。

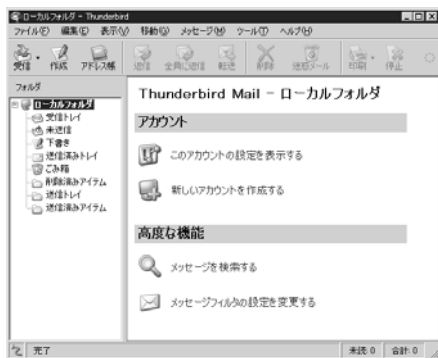
今まで利用していたメールソフトが一覧にあり今まで利用していた情報を全てThunderbirdへ移行を行う場合は利用メールソフトにチェックを入れて[次へ(N)]をクリックします。又、利用されていたメールソフトより何も設定項目等を移行しない場合には「設定をインポートしない」にチェックを入れて「次へ(N)」をクリックして次の項目に進みます。



- 5.インポート処理が開始され完了したら[インポート完了]ウィンドウが表示されますので「完了」をクリックします。
数秒経過後に自動的にウィンドウは閉じます。



- 6.Thunderbirdが自動起動します。



ご自身よりご自身宛にテストメールを送り受信出来るかどうかを確認して下さい。

アカウントを新規作成する

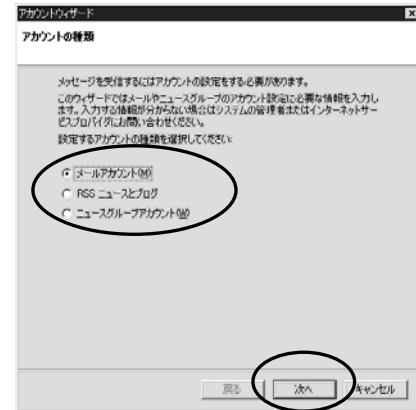
Thunderbirdをインストールする際に他のメールソフトを利用していなかった場合や新規にアカウントを設定する際にウィザードを利用します。

1. 左記インストール作業「4.」で「設定をインポートしない」を選択した場合はこの項目の作業「2.」のウィザード画面が開始されます。又、既に別なアカウントを利用しており追加を行う場合にはThunderbird起動後の初期画面の[アカウント]項目内にある[新しいアカウントを作成する]をクリックします。



新しいアカウントを作成する

- 2.アカウントウィザードが起動しますので[メールアカウント(M)]にチェックが入っている事を確認して[次へ]をクリックします。



3. [あなたの名前(Y)]欄にご自分の名前(英語、漢字、ニックネーム等何でも結構です)を入力し、[メールアドレス(E)]を設定用紙を参照し入力し、[次へ]をクリックします。
この項目に入力したものがメールを送った相手に表示されます。



4. メール受信サーバーの種類が[POP3]の状態で[メール受信サーバー(S)] [メール送信サーバ(O)]欄に各サーバー名 (サービス利用開始のご案内参照)を入力し[次へ]をクリックします。



5. [受信ユーザID(I)]欄にメールアカウント(サービス利用開始のご案内参照)を入力し[次へ]をクリックします。



6. アカウントを区別する為の任意の情報を入力して[次へ]をクリックして進みます。



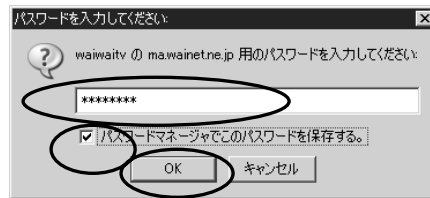
7. 設定完了に伴う入力した情報の確認画面が表示されますので再度入力した情報に間違いがないかを確認して問題がなければ[完了]をクリックします。



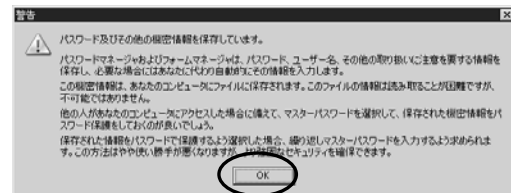
8. 受信サーバーとの通信を始めますとパスワード入力ダイアログが出ますのでテキスト入力欄にご自分のメールパスワードを入力(大文字、小文字も正しく入力してください)し、[パスワードマネージャでこのパスワードを保存する。]をチェックを入れて[OK]をクリックします。

パスワードは何を入力しても「*(アスタリスク)」で表示されます。通常は小文字での入力となりますので大文字を入力される際は「Shift」キーを押した状態で該当するアルファベットを押下すると大文字での入力となります。

[入力例] a を入力される場合 => a を押下します
A を入力される場合 => 「Shift」+a を押下します
数字を入力される場合はaを入力する際と同様となります。



9. [警告]のメッセージウィンドウが出ますので一読して[OK]をクリックします。



ご自分のメールアドレス宛てにメールを送信し、送受信可能かどうかご確認ください。

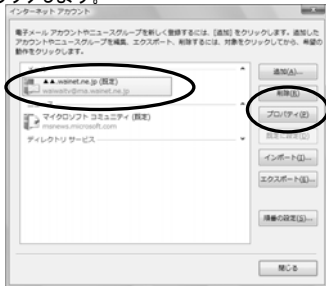
メールの削除設定 - WindowsLiveメール / Windowsメール

メールをサーバに残す設定をされている方は、受信メールが契約容量を越える場合がございますので、以下の手順で設定変更してください。

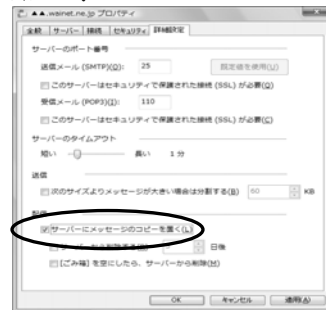
1. [ツール(T)]メニューから [アカウント(A)] を選びます。
WindowsLiveメールの場合には右上アイコンの「メニュー」より「メニューバーの表示(M)」をクリックしてメニューバーを表示します。



2. [メール]項目内のメールアカウントの設定を選択し右側の[プロパティ(P)]をクリックします。



3. プロパティ画面で[詳細設定]タブをクリックします。
4. [サーバにメッセージのコピーを置く(L)]がチェックされていたら、チェックを外してください。

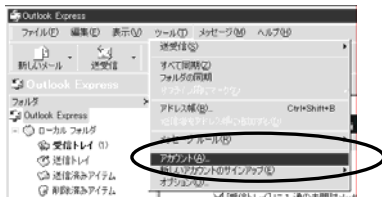


5. [OK]ボタンを押します。インターネットアカウント画面の[閉じる]ボタンを押して終了します。

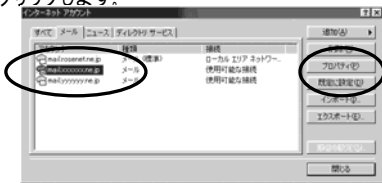
メールの削除設定 - Outlook Express編

メールをサーバに残す設定をされている方は、メールが契約容量を越える場合がございますので、以下の手順で設定変更してください。

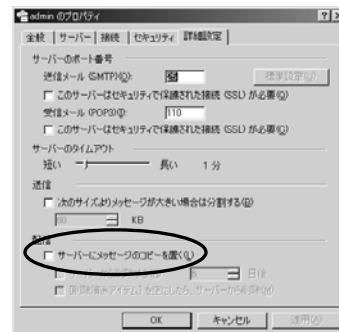
1. Outlook Expressの[ツール(T)]メニューから [アカウント(A)] を選びます。



2. [メール]タブをクリックし、アカウント名をクリックした後、[プロパティ]ボタンをクリックします。



3. プロパティ画面で[詳細設定]タブをクリックします。
4. [サーバにメッセージのコピーを置く(L)]がチェックされていたら、チェックを外してください。

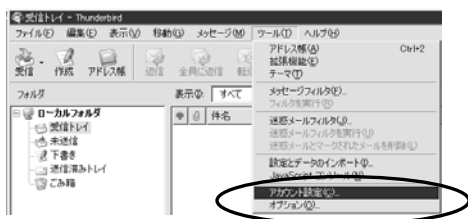


5. [OK]ボタンを押します。インターネットアカウント画面の[閉じる]ボタンを押して終了します。

メールの削除設定 - Thunderbird編 - (Windows全般)

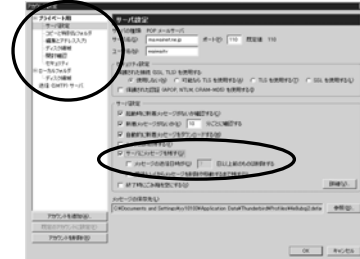
メールをサーバに残す設定をされている方は、メールが契約容量を越える場合がございますので、以下の手順で設定変更してください。

1. Thunderbirdの[ツール(T)]メニューから [アカウント設定(C)] を選びます。



2. メールアカウント情報(例: プライベート用)内の[サーバ設定]をクリックします。

3. [サーバ設定]内の[サーバ設定]項目の[サーバにメッセージを残す(G)]にチェックがされている場合はチェックを外して下さい。



4. 設定ウィンドウの[OK] ボタンをクリックして終了します。

スタートメニューに表示されるブラウザ及びメールソフト (WindowsXP/Vista)

WindowsXP/Vistaにつきましては[スタート]メニューにウェブブラウザとメールソフトが表示されます。お使いのパソコンの環境によっては複数のソフトがインストールされており利用したいソフトが表示されていない可能性があります。この場合に下記の方法により[スタート]メニューに表示表示させるウェブブラウザとメールソフトを変更出来ます。

WindowsXPの場合

- 1.[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選びます。
- 2.[コントロールパネル]内の[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。



デスクトップの表示とテーマ

- 3.[タスクバーと[スタート]メニュー]をクリックします。

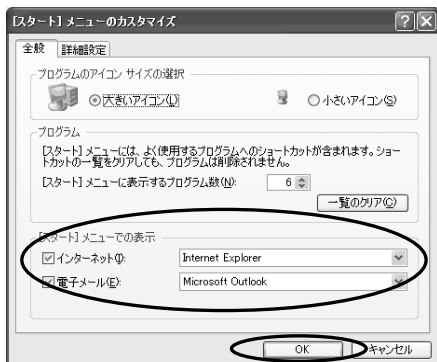


タスクバーと[スタート]メニュー

4. [タスクバーと[スタート]メニューのプロパティ]ウィンドウの上部の「[スタート]メニュー」タブをクリックし「[スタート]メニュー(S)」の「カスタマイズ(C)」ボタンをクリックします。



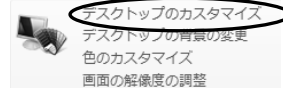
5. 「[スタート]メニューのカスタマイズ」ウィンドウの下部にある「インターネット(I)」及び「電子メール(E)」にチェックが入っている事を確認してそれぞれの右側に表示されているソフト名が[スタート]メニューに表示されているソフトとなりますのでソフト名右側にある「」をクリックしご自身が利用するソフトを選択し下部の[OK]ボタンをクリックしウィンドウを閉じて設定を反映します。



- 6 [スタート]ボタンをクリックし[スタート]メニューに表示されるウェブブラウザとメールソフトが変更されている事を確認します。

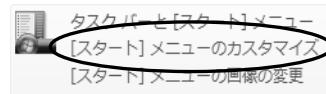
WindowsVistaの場合

- 1.[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選びます。
- 2.[コントロールパネル]内の[デスクトップのカスタマイズ]をクリックします。



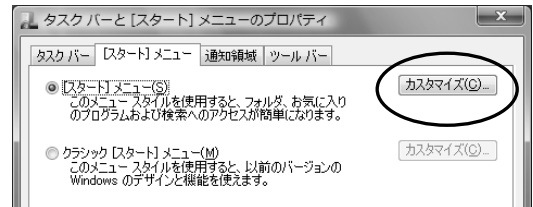
デスクトップのカスタマイズ
 デスクトップの背景の変更
 色のカスタマイズ
 画面の解像度の調整

- 3.「デスクトップのカスタマイズ」の中にある「[スタート]メニューのカスタマイズ」をクリックします。

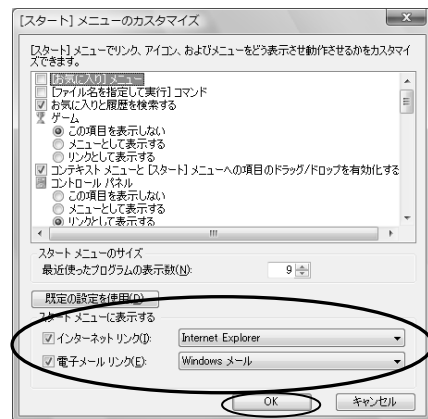


タスクバーと[スタート]メニュー
 [スタート]メニューのカスタマイズ
 [スタート]メニューの画像の変更

- 4.「スタートメニュー(S)」右側の「カスタマイズ(C)」をクリックします。



- 5.「[スタート]メニューのカスタマイズ」ウィンドウの下部にある「インターネットリンク(I)」及び「電子メールリンク(E)」にチェックが入っている事を確認してそれぞれの右側に表示されているソフト名が[スタート]メニューに表示されているソフトとなりますのでソフト名右側にある「」をクリックしご自身が利用するソフトを選択し下部の[OK]ボタンをクリックしウィンドウを閉じて設定を反映します。





6. [スタート]ボタンをクリックし[スタート]メニューに表示されるウェブブラウザとメールソフトが変更されている事を確認します。



6 設定手順 MacOS編

MacOSの設定を始めましょう。





Step1 基本設定 のTCP/IPネットワークの設定を行います

- システム環境設定により設定を行います (MacOSX ~ 10.2の方)  P23を参照
- システム環境設定により設定を行います (MacOSX10.3 ~ 10.4の方)  P24を参照
- システム環境設定により設定を行います (MacOSX10.5)  P25を参照

Step2 基本設定 のブラウザの設定を行います。

- MacOSXに標準のブラウザはSafariです
- MacOSXで標準で使用される方は  P26を参照
- それ以外
- Mozilla FireFoxを使用される方は  P26を参照

Step3 基本設定 のメールの設定を行います

- MacOSXに標準のメールソフトはMailです
- Mail 1.1/1.2(MacOSX ~ 10.2)で標準で使用される方は  P27を参照
- Mail 1.3(MacOSX10.3)で標準で使用される方は  P28を参照
- Mail 2.x(MacOSX10.4)で標準で使用される方は  P29 ~ 30を参照
- Mail 3.x(MacOSX10.5)で標準で使用される方は  P31 ~ 32を参照

上記設定手順に従って設定を行ってインターネット及びメールが繋がらない場合はP33～34に掲載させて頂いております「**問題発生時の動作確認手順**」を参考にして問題の切り分けを行い結果も含めて弊社宛にお電話にて連絡を下さいますようお願い致します。

TCP/IPネットワークの確認 - システム環境設定 - (MacOSX ~ 10.2)

1. [アップルメニュー]から[システム環境設定]を選択します。



2. 'システム環境設定' 内より「ネットワーク」をクリックします。



3. ネットワークウィンドウが開きます。
(別の接続方法がある場合には「場所」より「新しい場所...」を選択し場所名を任意に設定して下さい。)
「表示」からご利用の LAN アダプタ (内蔵 LAN の場合は、内蔵 Ethernet) を選択します。
TCP/IP タブの「設定」で「DHCP サーバを参照」を選択します。



4. PPPoE タブを選択し、何も選択されていないことを確認します。



5. AppleTalk を選択し、何も選択されていないことを確認します。
家庭内 LAN の設定により独自で設定して頂く形になります。



6. プロキシを選択し、何も設定されていないことを確認します。



7. 設定が完了したら「保存」ボタンをクリックし、設定を保存します

TCP/IPネットワークの確認 - システム環境設定 - (MacOSX 10.3 ~ 10.4)

1. [アップルメニュー]から[システム環境設定]を選択します。



2. 「システム環境設定」内より「ネットワーク」をクリックします。



3. ネットワークウィンドウが開きます。
「場所」を[自動]を選択し、「表示」をご利用のLANアダプタ(有線LANの場合は、内蔵 Ethernet)を選択します。



4. 「TCP/IP」タブをクリックし、IPv4 の設定を確認します。
「検索ドメイン:」欄には「wainet.ne.jp」を任意で入力して下さい。



5. IP アドレスが取得されている事を確認します。
アドレスが取得されていない場合には「DHCP リースを更新する」ボタンをクリックして再取得を試みて下さい。
IP アドレスが取得されている場合には「今すぐ適用」ボタン(ウィンドウ右下)をクリックして設定を反映させます。



TCP/IPネットワークの確認 - システム環境設定 - (MacOSX 10.5)

1. [アップルメニュー]から[システム環境設定]を選択します。



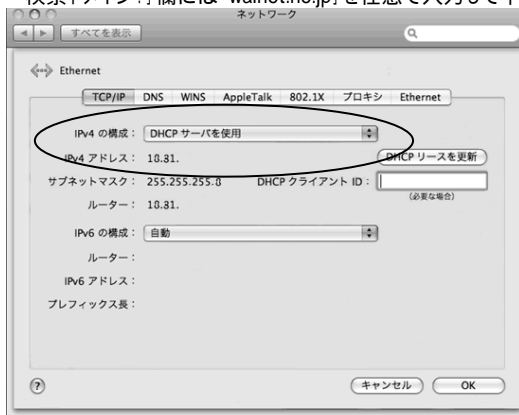
2. 'システム環境設定'内より「ネットワーク」をクリックします。



3. ネットワークウィンドウが開きます。
左側のメニュー内の「Ethernet」が選択されている事を確認し、「ネットワーク環境」が「自動」となっている事を確認後「詳細...」をクリックします。



4. 「TCP/IP」タブをクリックし、IPv4 の設定を確認します。
「検索ドメイン:」欄には「wainet.ne.jp」を任意で入力して下さい。



5. IP アドレスが取得されている事を確認します。
アドレスが取得されていない場合には「DHCP リースを更新」ボタンをクリックして再取得を試みて下さい。
IP アドレスが取得されている場合には「OK」ボタン(ウィンドウ右下)をクリックして完了します。



ブラウザ設定 - Safari - (MacOSX 共通)

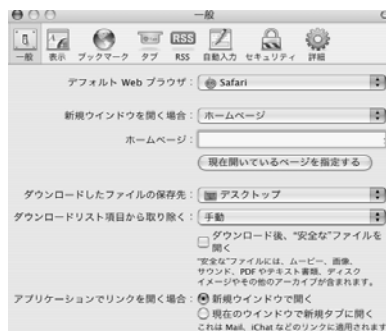
- 1.Safariを起動します。
デフォルトでDockにあります。



- 2.[環境設定]を開き[一般]タブを開きます。



- 3.[ホームページ]項目のテキスト入力項目にSafariを起動した際に最初に表示したいホームページのURLを入力します。



ブラウザの設定 - Mozilla FireFox - (MacOSX)

- 1.公式サイトよりプログラムをダウンロードしてきます。
- 2.ダウンロードが完了すると自動的にインストールが始まりますので警告ダイアログで[続ける]をクリックし[ソフトウェア使用許諾契約]を一読し同意をします。
- 3.ディスクイメージがマウントされますのでFirefoxアイコンをFinderのアプリケーションフォルダにドラッグし完了したらディスクイメージを取り出します。
- 4.インストールしたアプリケーションフォルダ内のFirefoxアイコンをダブルクリックして起動します。
- 5.Firefoxを起動すると[設定移行アシスタント]が開き[設定とデータのインポート]が表示されます。
6. 初回起動時に「設定移行ウィザード」が開き現在利用されているウェブブラウザからオプション・ブックマークのインポートを行うウィザードが開きますのでチェックされている項目を確認して[続ける]をクリックします。

今まで利用していたウェブブラウザが一覧にあり今まで利用していた情報を全てFirefoxへ移行を行う場合は利用ブラウザにチェックを入れて[続ける]をクリックします。又、利用されていたウェブブラウザよりも設定項目等を移行しない場合には「何もインポートしない」にチェックを入れて「続ける」をクリックして次の項目に進みます。



- 8.インポート処理が開始され完了したら[インポート完了]ウィンドウが表示されますので「完了」をクリックします。



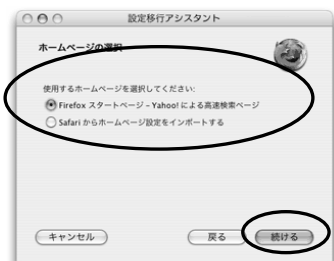
- 9.「デフォルトWebブラウザの設定」ダイアログが表示されFirefoxを通常使うブラウザに設定を行うかのダイアログ(メッセージ)が表示されますので標準のブラウザとして利用する場合には[次回、起動するときにもチェックする]のチェックを外して「はい」をクリックします

「いいえ」をクリックする場合でもチェックを外さないと次回起動時に同じダイアログが表示されます。

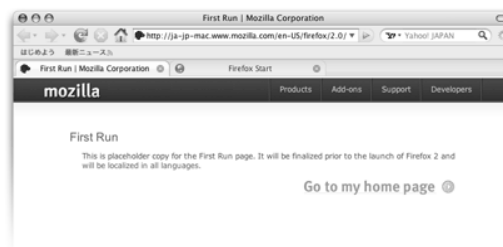


7. Firefoxを起動した際に最初に表示されるホームページの選択を行いますので選択して[続ける]をクリックします。

新たにFirefox推奨の初期表示ホームに設定する場合には「Firefoxスタートページ」のデフォルトのチェックのまま[続ける]をクリックします。今まで利用していたウェブブラウザに設定されていた初期表示ホームページをFirefoxに引き継ぐ場合は一覧にある「(今まで利用していたウェブブラウザ)からホームページ設定をインポートする」にチェックを入れて[続ける]をクリックします。



- 10.Firefoxが起動して初回起動ページが表示されます。



メールの設定 - Mail 1.1 / 1.2 - (MacOSX 10.1 ~ 10.2)

初めて起動する場合

1. 「Dock」から「Mail」を起動します。



2. 初めてMailを起動した時は「Mailの設定」というウィンドウが表示されますので、「サービス利用開始のご案内」を参照して「氏名」に相手にメールを送った際に相手に伝えたいご自身の名前を任意に入力し、「メールアドレス」にご自身のメールアドレスを入力し「受信用メールサーバ」に「受信メールサーバー名」を入力し「メールサーバの種類」を「POP」にチェックが入っている事を確認して「ユーザアカウントID」にアカウント名を入力して「パスワード」欄にパスワードを入力し(大文字・小文字は識別されず)、送信用(SMTP)メールサーバに「.wainet.ne.jp」を入力して「OK」ボタンをクリックして終了します。



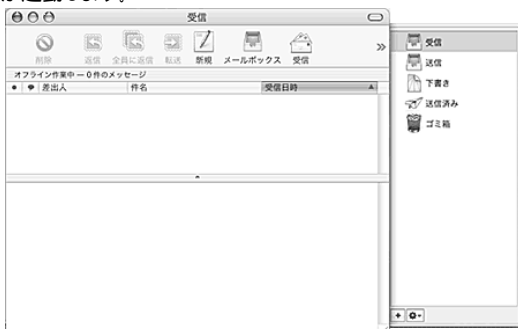
3. 自動的サーバへの接続が開始されます。
4. 別のメールソフトからのメールボックスを読み込むかどうかを聞いて来ますので読み込むのであれば「はい」をクリックし読み込まなければ「いいえ」をクリックします。



5. 「ようこそ」ウィンドウが出ますので「いいえ」をクリックします。



6. Mailが起動します。

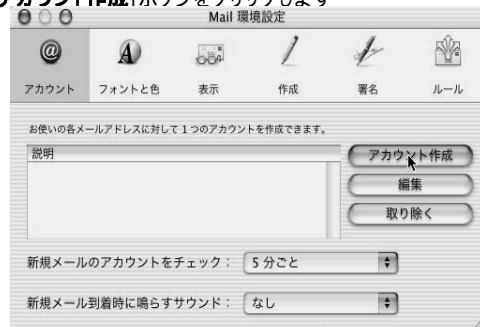


2度目以降の起動の場合

1. 「Mail」から「環境設定」を開きます



2. 「アカウント作成」ボタンをクリックします



3. 「説明」に用途などを適当に入力し「サービス利用開始のご案内」を参照して「メールアドレス」にご自身のメールアドレスを入力し「氏名」に相手にメールを送った際に相手に伝えたいご自身の名前を入力します。「ホスト名」に「.wainet.ne.jp」を入力します。「ユーザ名」にアカウント名を入力します。「パスワード」欄にパスワードを入力します(大文字・小文字は識別されます)。SMTPホストに「.wainet.ne.jp」を入力して「メールを送信するときに認証を使う」のチェックが外れている事を確認して「OK」ボタンをクリックして終了します。この部分は用紙を参照



メールの設定 - Mail 1.3 - (MacOSX 10.3)

初めて起動する場合

1. 「Dock」から「Mail」を起動します。



2. 初めてMailを起動した時は設定画面が表示されますので、「サービス利用開始のご案内」を参照して「氏名」に相手にメールを送った際に相手に伝えたい任意の名前を入力し、「メールアドレス」にご自身のメールアドレス、「受信用メールサーバ」に「受信(POP)サーバ」、「メールサーバの種類」を「POP」にになっている事を確認し「ユーザ名」に[メールアドレス]、「パスワード」欄に[パスワード]を入力し(大文字・小文字は識別されます)、「送信用(SMTP)メールサーバ」を入力して「OK」ボタンをクリックします。



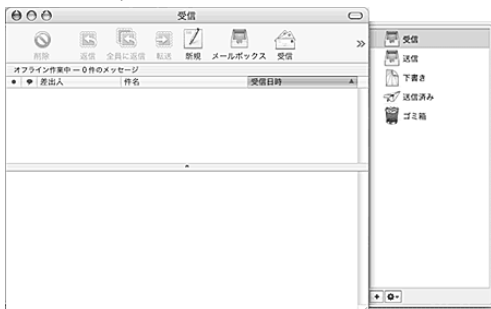
3. 自動的サーバへの接続が開始されます。
4. 別のメールソフトからのメールボックスを読み込むかどうかを聞いて来ますので読み込むのであれば[はい]をクリックし読み込まなければ[いいえ]をクリックします。



5. 「ようこそ」ウィンドウが出ますので「いいえ」をクリックします。



6. Mailが起動します。



2度目以降の起動の場合

1. 「Mail」から「環境設定」を開きます



2. 「アカウント作成」ボタンをクリックします



3. 「説明」に用途などを適当に入力し「サービス利用開始のご案内」を参照して「メールアドレス」にご自身のメールアドレスを入力し「氏名」に相手にメールを送った際に相手に伝えたいご自身の名前を入力します。「ホスト名」に「.wainet.ne.jp」を入力します。「ユーザ名」にアカウント名を入力します。「パスワード」欄にパスワードを入力します(大文字・小文字は識別されます)。SMTPホストに「.wainet.ne.jp」を入力して「メールを送信するときに認証を使う」のチェックが外れている事を確認して「OK」ボタンをクリックして終了します。の部分是用紙を参照



メールの設定 - Mail 2.0 - (MacOSX 10.4)

1. 'Dock'から'Mail'を起動します。



2. 初めてMailを起動した時はウィザードが開始されますので「続ける」をクリックし設定ウィザードを開始します。



3. 設定画面が表示されますので、「アカウントの種類」は[POP3]を選択し、「アカウントの説明」にこれから設定するメールアドレスの説明を任意で入力し、「氏名」にはメールを送った際に相手に伝えたい任意の名前を入力します。「メールアドレス」へは「サービス利用開始のご案内」を参照してご自身のメールアドレスを入力して「続ける」ボタンをクリックします。



4. 「サービス利用開始のご案内」を参照して「受信メールサーバー」及び「ユーザー名(メールアドレスの@より前の部分)」を入力し、「パスワード」を入力(大文字・小文字は識別されます)し、「続ける」をクリックします。



5. そのまま「続ける」をクリックします。SSLにチェックは入れないで下さい。



6. 「サービス利用開始のご案内」を参照して「送信メールサーバー」を入力します。認証にはチェックは入れないで下さい。



7. 「送信メールのセキュリティ」が表示されますので「続ける」をクリックします。



8.「**アカウントの概要**」が表示されます。先の設定項目で入力した内容で間違い無い事を確認します。
間違いが無ければ「続ける」をクリックします。



9.「**測定結果**」が表示されますので「終了」ボタンをクリックして完了します。



ご自身宛にメールを送信して受信テストを実施して下さい。

メールの設定 - Mail 3.0 - (MacOSX 10.5)

1. 「Dock」から「Mail」を起動します。



2. 初めてMailを起動した時はウィザードが開始されますので任意に**[氏名]**を入力します。(氏名欄に入力した名前がメールを送った相手先に表示されます。)

次に「**サービス利用開始のご案内**」を参照して[メールアドレス]及び[パスワード](大文字小文字が識別されます)を入力し「続ける」をクリックします。



3 受信メールサーバー入力画面が表示されますので、「**アカウントの種類**」は[POP3]を選択し、「**説明**」に今から設定するメールアドレスの説明を任意で入力します。「**受信メールサーバ**」と「**ユーザ名**」へは「**サービス利用開始のご案内**」を参照して(受信メールサーバはご自身のメールアドレスの@より以降となりユーザ名は@より前の部分となります。)を入力して「**パスワード**」を入力(大文字と小文字は識別されます。)して「**続ける**」ボタンをクリックします。



上記作業により自動的に受信サーバーへ接続開始されます。その結果以下のエラーメッセージがウィンドウ内に表示された場合には上記作業で入力した項目を再入力して下さい。

POP サーバ"m .wainet.ne.jp"にログインできませんでした。入力したユーザ名とパスワードが正しいことを確認してから、「続ける」をクリックしてください。情報が正しくないと、メールを受信できません。

4. 「**受信メールのセキュリティ**」が表示されますので「**認証**」が[パスワード]となっている事を確認し「**続ける**」をクリックします。



5. 「**送信用メールサーバ**」が表示されますので「**説明**」に今から設定する送信用メールサーバに任意の情報を入力し、「**送信用メールサーバ**」へは「**サービス利用開始のご案内**」を参照して(送信用メールサーバはご自身のメールアドレスの@より以降の部分となります。)を入力します。

「このサーバのみを使用」にもチェックを入れます。



「**続ける**」をクリックする事により自動的にサーバへの接続が開始されます。以下のエラーメッセージがウィンドウ内に表示された場合には上記作業で入力した項目を再入力して下さい。

SMTPサーバ"m .wainet.ne.jp"が応答しません。ネットワーク接続と、サーバ名が正しいことを確認してください。これらに問題がない場合は、サーバが一時的に使用できなくなっている可能性があります。このまま操作を続けても、メッセージを送信できない可能性があります。

6. 「送信メールのセキュリティ」が表示されますので、そのまま[続ける]をクリックします。
SSL にチェックは入れないで下さい。



7. 「アカウントの概要」が表示されます。先の設定項目で入力した内容で間違い無い事を確認します。
間違いが無ければ「作成」をクリックします。



8. ご自身宛にメールを送信して受信テストを実施して下さい。

上記の各表記はMailの初期バージョンでの表記となります。マイナーバージョンアップにより本文中の表記と表現の仕方に若干相違が出てくる事も御座いますので都度読替えて下さい。
ご使用のソフトに添付されておりますマニュアルやヘルプを参考にして下さい。



7 問題発生時の動作確認手段

問題発生時の動作確認手順 (Windows・Mac OS 共通)

現象は？

1 メールもウェブもつながりません。

ケーブルモデムのランプ点灯状態は？ 後頁の各ケーブルモデムの状態にて確認して下さい
インターネットに接続しようとするときIDやパスワードは聞いてきませんか？ 4.ダイヤルアップを確認

2 メールのみつながりません。

メールソフトの設定を確認してください。
・アカウント、サーバ名、パスワードは正確に入っていますか？
・パスワードは大文字・小文字を正確に入力してください。
<パスワードの確認方法>
ユーザー専用ページ<<http://member.wainet.ne.jp/>>へアクセスしメールアドレスとパスワードを入力し「送信」ボタンをクリックします。パスワードがあっているメンバー専用ページが表示されます。

エラーメールが返るときは、メールアドレスを確認してください
・送信先アドレスが間違っていると、先方のサーバからエラーが返信されます。(例:Unknown user)
・ご自分のメールアドレスが間違っていると、相手が返信したときにエラーとなります。

3 ウェブのみつながりません。

ブラウザ の設定及びセキュリティソフトを確認してください。
・ホームページのURLが間違っていないか？ブラウザのアドレス欄ワイワイネットのホームページURL<<http://www.wainet.ne.jp>>を入力し、表示されるか確認してください。

4 接続しようとするとき「ダイヤルアップしています」というメッセージが表示される

設定が「ダイヤルアップ接続」が優先になってますので設定を確認してください。
・ダイヤルアップ接続型のプロバイダーと別契約はしていませんか？インターネットのブラウザの接続優先順位を確認して下さい。ワイワイネットではオプションのローミングを契約しない限りダイヤルアップは利用しません。

LAN ボード(カード)及びハブの確認

LAN ボードの確認事項

間違って電話線をつないでいませんか？
電話線は4ピン、イーサネット(LAN)ケーブルは8ピンで電話線より太くなっています。
PCMCIA(LAN)カードの場合、コネクタ部の接触不良がよくありますので、一度コネクタ部を抜き差ししてみてください。
ハブを使用している場合は、切り分けの為、ケーブルモデムにPCを直結で接続してみてください。

ブロードバンドルーターご利用の場合の確認

ブロードバンドルーターをご利用の場合の確認事項

ブロードバンドルーターをご利用の場合はケーブルモデム側かPC側かの問題解決の為に弊社よりお渡ししている規定の設定にてモデムとPCを直結にて接続確認してサポート宛までご連絡下さい。
PCMCIA(LAN)カードの場合、コネクタ部の接触不良がよくありますので、一度コネクタ部を抜き差ししてみてください。

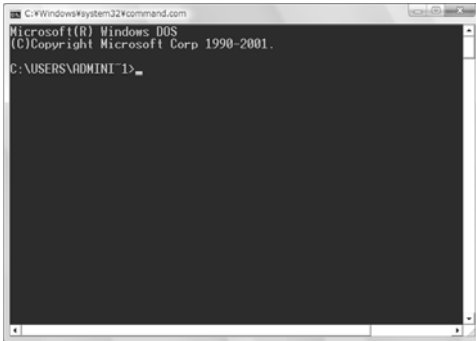
問題発生時の動作確認

Windows全般

コマンドプロンプトを起動します

WindowsXP/Vista/7 の場合

[スタート]メニュー [すべてのプログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト]を選択。



現在取得しているネットワーク設定を調べる

C:¥...>ipconfig /all

コマンドを入力し、エンターキーを押下すると現在取得しているIP・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイが表示されます。

[1] ping試験による切り分け手順

localhostに対してpingをする

[コマンドプロンプト]にコマンドを入力します。

C:¥... >ping localhost

コマンドを入力し、エンターキーを押下すると結果が表示されます。

[Reply from ...]のとき 正常です。

[Request Timed Out ...]のとき NGです。

パソコンのハードウェア故障等により正常ではありません。
メーカーのサポートにお問い合わせください。

[2] サーバに対してpingをする

[コマンドプロンプト]にコマンドを入力します。

C:¥... >ping www.wainet.ne.jp

[Reply from ...]のとき 正常です。

[Request Timed Out ...]のとき NG

・LANボードが故障している。

・ケーブルモデムが故障している。

・セキュリティソフトがポートを閉じている

コマンドプロンプトの [X] をクリックし終了します。

NGの場合にはまずセキュリティソフトを確認し問題無いかを見直した上でモデムのランプ状況を(点灯・点滅)を確認し弊社サポート宛にお電話を下さい。

[3] IPアドレスを再取得する

[コマンドプロンプト]にコマンドを入力します。

C:¥... >ipconfig /release

コマンドを入力し、エンターキーを押下するとIPアドレスを再取得しますのでウィンドウの[X] をクリックで終了して接続が出来るか確認します。

接続が出来ない場合にはモデムのランプ状況を(点灯・点滅)を確認して弊社サポート宛にお電話を下さい

その他]

弊社へお問合せを頂く前に必ず設置しておりますモデムのランプ状況を確認して下さい。

MacOSX全般

1.[アプリケーション]より[ユーティリティ]を開き[ネットワークユーティリティ]を起動します。



2.ネットワークアドレス入力欄に「124.247.0.2」と入力し[ping]ボタンをクリックします。



3.「pingコマンドの送信を開始しました..」と試験が開始されます。

[0% packet loss]のとき 正常です。

[100% packet loss]のとき NG

・LANボードが故障している。

・ケーブルモデムが故障している。

・セキュリティソフトがポートを閉じている

ネットワークユーティリティ終了します。

NGの場合にはまずセキュリティソフトを確認し問題無いかを見直した上でモデムのランプ状況を(点灯・点滅)を確認し弊社サポート宛にお電話を下さい。

お電話頂く際にはOSXのバージョンもお知らせ下さい。

8 ホームページの開設について

ホームページについて

ホームページ開設について

ご契約者あたりひとつのホームページが(基本アカウントに対して)開設いただけます。

ホームページURLは< http://www.wainet.ne.jp/~基本ユーザアカウント名/ 又はhttp://ww2.wainet.ne.jp/~基本ユーザアカウント名 >となります。

(www及びww2は「サービス利用開始のご案内」を参照して下さい)

ホームページはご加入時にお申し込みが無くても基本サービスとして弊社のサーバー側には領域が設定されております。ホーム領域用のユーザアカウントは基本メールアカウントと同一となりますので複数のメールアカウントをお持ちの方は、ひとつを基本アカウントとしてお選びください。

CGI, SSIはご利用になれません。

アクセスカウンタがご利用頂けます。

ホームページ容量は10MBが限度となっております。オプションで容量追加が可能です。

利用のホームページ使用量は、使用量確認のページでご確認ください。超過した場合は予告無くご利用停止、削除される場合がございますのでご注意ください。

ホームページの内容は公序良俗に反するものの開設をお断りいたします。

ワイワイネット以外からのインターネット経由でファイル転送(FTP)をすることはできません。

基本的にPSV(パッシブ)モードでの転送となります。

サーバーにアップロードされたデータはお客様にて管理願います。サーバー障害等によりデータが消去された場合はお客様にて修復転送をお願い致します。

ホームページ作成に関するサポートは行いませんのでご了承ください。

ホームページの登録手順

1. ホームページ領域はエコミーコース以上での契約であれば用意しておりますので、ご加入時に申し込んでいない場合でもお客様側パソコン側のファイル転送(FTP)ソフトの設定が完了すればすぐにご利用出来ます。

2002年より前の契約された方で希望されていない方は用意されておりませんのでワイワイネットに開設希望をご連絡下さい。

2. ホームページ作成ソフト等でホームページを作成します。

ファイル名は半角英数字で作成し、トップページは「index.html」か「index.htm」というファイル名を付けて下さい。

3. ホームページを作成完了したら、ワイワイネットサーバにその内容を転送することにより、ホームページを登録します。 ホームページ作成ソフトのファイル転送(FTP)機能をご利用いただくと便利です。

ホームページ作成用ソフト又はFTPソフトで以下のようにパラメータを設定し、ファイルを転送してください。

ご利用のソフトウェアにより呼称が異なりますので読み替えて設定して下さい。

転送先サーバ名	www.wainet.ne.jp 又は ww2.wainet.ne.jp 設定資料を参照
転送先フォルダ名	空白で設定して下さい。
最初のページ名	index.html 又は index.htm 初期に「index.htm」が転送されています
ユーザーID	ユーザアカウント名(基本メールアカウント) 設定資料を参照
パスワード	FTPパスワード(基本メールアカウント用パスワードと同じ)
ホームページURL	http://www.wainet.ne.jp/~基本メールアカウント名/ 又は http://ww2.wainet.ne.jp/~基本メールアカウント名/
Passive Modeの設定	プライベートIPから接続されるかたは[Passive Mode]転送設定を解除してください。

ユーザアカウント名、サーバ名は「サービス利用開始のご案内」を参照してください。

4. 転送完了後、ブラウザでご自分のホームページを確認して下さい。

接続確認される場合は一旦ブラウザのキャッシュを消去して下さい。

5. 登録されたホームページが契約容量(初期10MB)を超えないよう管理してください。超過した場合は、予告無くご利用停止・削除する場合がございますのでご注意ください。ファイル使用容量はワイワイネットホームページのMember's Roomから調べることができます。

メールアドレスが「ユーザー名@ma.wainet.ne.jp」の方は

http://www.wainet.ne.jp/member/utility/wspace.htm

メールアドレスが「ユーザー名@mb.wainet.ne.jp」の方は

http://ww2.wainet.ne.jp/member/utility/wspace.htm

ホームページの登録例 (Windows)

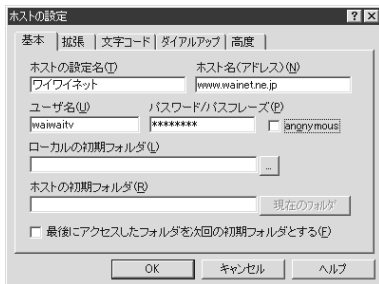
『FFFTP』というFTP専用ソフトを例にファイル転送(FTP)の方法を説明します。

1. 「窓の杜」や「ベクター」などから、FFFTPをダウンロードし、インストールします
2. インストール後に自動的にFFFTPが起動し「ホスト一覧」と言うウィンドウが表示されますので[新規ホスト(N)]をクリックします。



3. 「ホストの設定」ウィンドウが表示されますので[サービス利用開始のご案内]を参照し各項目を入力します。

ホストの設定名(T): 自分に判る任意の名前を入力
 ホスト名(アドレス)(N): FTPサーバー
 ユーザ名(U): FTPアカウント
 パスワード/パスフレーズ(P): FTPパスワード
 ローカルの初期フォルダ(L): HPを保存している場所
 ホストの初期フォルダ(R): 空白



4. 「ホストの設定」で必要な情報を入力完了したら[OK]をクリックし保存します。

5. 保存された設定名(例: ワイワイネット)をダブルクリックするか左クリックで選択し下側の[接続(S)]ボタンをクリックします。



6. 接続が完了され以下のような画面(左画面がパソコン側、右画面がサーバ側のディレクトリ表示)が表示されます。左の画面がご自分のパソコンのディレクトリ表示ですので、作成したホームページを探し「index.html」を選択し上矢印[]ボタンを押すと右側のホスト(サーバー)に転送されます。



7. ブラウザを起動しご自分のホームページを確認して下さい。URLは[サービスご利用開始のご案内]を参照して下さい。同様にすべてのファイルをサーバ側に転送して完了です。

アクセスカウンタの設定手順

ホームページを作成される方のために、アクセスカウンタを用意しましたのでご利用ください。
 ご自分のホームページソースの<BODY>部の間に以下のように構文を書き込みます。

IBMホームページビルダーをご利用の方は「オプション」設定で「HTMLソースを自動整形する」と言う項目がON(デフォルト)になっていると自動的に下記構文を訂正しますので設定をOFFにして下さい。

```

```

「xxxx」の部分にはユーザアカウント名を入力します。
 以上で基本型(右絵参照)のカウンタが作成されます。



上記例の場合はIP規制型のカウンターとなりますので同じ人がHPを続けて見てもカウントはアップされません。IP規制無しで同じ人でもHPを見る度にカウントアップされるカウンターの場合は下記の記述になります。

```

```

IP規制有無の違いは「Count.cgi」と「count.cgi」となり大文字小文字を変える事で変更出来ます。

カウンタの形式を変更したい場合は弊社ホームページにてサンプルを掲載しておりますのでご参照してください。

9

接続にあたって

ネットワークの接続について

複数PC接続について

・スタンダード×8のご契約を致しますと、ケーブルモデム配下にハブを使用して最大8台までのネットワーク機器やPCを接続できます。9台以上のPCを接続したい場合は別途ワイワイネットまでご相談ください。

ネットワークプリンタの接続について

・ネットワーク機器に関しましてはMACアドレスを保有している機器は1台としてケーブルモデムが認識をいたしますのでIP追加オプションをご希望下さい。

セキュリティについて

・基本的にファイアウォール設備を通過しており、セキュリティ的には安全です。
 メールによるウイルス添付、不正なJAVAプログラムのダウンロード等による問題は発生する可能性はあります。
 ・通常は、ワイワイネットユーザ様相互のモデム間通信を禁止しており、他のユーザーからの侵入はご心配ありませんが、念のためにファイル共有はされない様心がけてください。

メールの送受信について

パスワード管理について

メールのセキュリティを確保するために、パスワードを定期的に変更されることをお勧めします。パスワードの変更はワイワイネットホームページのパスワード変更ページにて自己責任の元で行って下さい。

<http://member.wainet.ne.jp/>へアクセスして頂き、ご自身にて行ってください(無料)。

メール転送設定について

メール転送設定を行うことができます(無料)。ワイワイネットホームページの転送設定ページで設定してください。

<http://member.wainet.ne.jp/>へアクセスして頂き、ご自身にて行ってください(無料)。

マルチアカウントの設定

マルチアカウント設定で他のプロバイダのメールを読むことが可能です。(プロバイダにより読めない場合もございます)
 またワイワイネット以外のメールアカウントでメール発信をすることも可能です。

他のプロバイダからの接続について

ワイワイネットのPOPサーバ、アカウント名、パスワードを指定することで、ワイワイネット宛の受信メールを外部から見る事が可能です。
 SMTP(送信)メールサーバは外部からアクセスすることはできませんので、ご加入プロバイダのSMTPサーバを指定してください。
 又、OP25B規制がされております事を予めご了承下さい。

メールの削除設定について

メールの制限容量を超過しない様、通常はサーバから削除する設定でご利用ください。超過した場合は予告無くご利用停止、削除する場合がございますので、充分ご注意ください。初期値5MBが割り当てられておりますので、大きなサイズのメールを受信される方はメール容量追加オプションをご契約ください。

SPAMメール(迷惑メール)の禁止及び対策について

ダイレクトメール、メーリングリスト運用等大量のメールをワイワイネットサーバ経由で送信する行為はサーバに負荷をかけますので、ご遠慮ください。

又、スパムメールを受信拒否する為にワイワイネットでは無料の「スパムカット」サービスを提供しております。

以下にアクセスしご自身で設定をして頂く事により迷惑メールを減らす事が可能です。

<http://sc.catv-web.jp/>へアクセスして頂き、ご自身にて行ってください(無料)。

パスワード要求等のメール

ワイワイネット事務局からパスワードの確認メール等は一切送付致しませんので、もしそのようなメールが送付されてきた場合には弊社ワイワイネット事務局までご一報下さい。

ウイルス添付メールについて

件名や文章等が文字化けて読めないメール等で添付ファイルがある場合などにはウイルスにご注意下さい。又、送り主が分かっている場合などは送り主に電話等にて事前に確かめて添付ファイルを開くようお願い致します。尚、ウイルス感染につきましてはお客様単位で対策等を行って頂く事を前提としております。

スパイウェアについて

PCを利用中にフリーズで操作が出来なくなったり急に再起動を繰り返す場合やインターネットのスタートページが勝手に書き換わって設定してもPCを再起動する度に戻る場合はスパイウェアに感染している可能性があります。スパイウェア駆除ソフトを利用して確認して下さい。ご自身のパソコンが異常なだけでなく他の方に迷惑メールを大量に送信している可能性があります。

10 F A Q (よくある質問集)

お問合せの前にFAQをごらんください

F A Q [全般]

ネットワークゲームは利用できますか？

プライベートIPの場合、ファイアウォールを経由した接続になる為に一部のネットワークゲームやP2P対戦型のタイトルでは一部の機能が制限される事が御座います。

グローバルIPオプションをご契約していただければ、ご利用に際して制限がございません。

セキュリティは問題ありませんか？

プライベートIPの場合、ファイアウォールを経由し、外部からアクセスはできない設定になっておりますので、グローバルIPに比べてセキュリティ上安全です。また、ユーザー相互間も通信できない様にしてあります。

又、メールに関しては全て標準でウイルスチェックも実施(無料)しており、別途スパム(迷惑メール)カットサービス(無料)も用意しております。

グローバルIPオプションの場合は、ファイアウォールを通過しておりませんので、セキュリティはお客様に確保される様心がけてください。

スパムカットサービスにはお客様より登録が必要となります。

特定のサイトにつながりません。他のプロバイダ経由ではつながります。

ワイワイネットから当該サイトへの途中経路が切断されている可能性があります。ワイワイネット宛てにご連絡ください。

ある特定の時間帯を過ぎると遅くなったりサーバ切断が起こります。

時間帯等によっては閲覧しようとしているサイトが集中している為にサーバの処理待ち状態になっている可能性があります。御座います。

それ以外の時間帯でも遅い場合には何らかのトラブルが考えられますので、ワイワイネット宛てにご申告ください。

F A Q [メール]

今まで利用していたプロバイダに来るメールも見たいのですが、

マルチアカウント対応のメールソフトを使用して、他のプロバイダへ来たメールも両方受信することが出来ます。

(プロバイダの設定によりメールが外部から読めない場合もございますので前プロバイダへお問合せ下さい)。

今まで利用していたプロバイダのメールアドレスでメールが送信できなくなりました。

先方メールSMTPサーバの設定が変更になり、外部からアクセスできなくなった可能性があります。

該当プロバイダ様によっては送信ポート変更で対応可能な場合が御座いますので該当プロバイダ様にお問合せ下さい。

出先からダイヤルアップ接続でワイワイネットのメールが見たい。

ダイヤルアップ接続(ローミング)サービスは別途お申込して頂くオプションになっておりますので、ダイヤルアップ(ローミング)オプションサービスを別途お申込下さい。又、他のプロバイダでもインターネットサービスに接続できれば、ワイワイネットのサーバに外部からアクセスしてメールを読む事も可能です。受信[POP]サーバ名を「受信サーバ名 + .wainet.ne.jp」にします。

家族で複数メールを契約したのですが、メールの設定はどうすれば良いのですか？PCは1台です。

Outlook Express等のマルチアカウント対応のメールソフトを使用して複数のメールアドレスを利用することが出来ます。家族で分けて利用したい場合はマルチユーザ対応のメールソフト(Internet Explorer5に付属のOutlook Express5がマルチユーザ対応です)をご利用いただくか、別のメールソフトをご利用ください。

パスワードを忘れました。

メールに対するパスワードを忘れた場合や紛失された場合には別途再発行手続きを行わせて頂きます。

ご契約住所への郵送を行うか、公的証明書(免許証・保険証等)を窓口を持参して頂き窓口でのお渡しかの何れかとなります。

窓口でのお渡しを希望の際にはお手数ですが事前にお電話によりご連絡下さい。又、来店される場合には認印を一緒にご持参下さい。

エラーメールが返ります。

送信先のメールアドレスを確認してください。ご自分のアドレスが間違っている場合は相手が返信したときにエラーメールとなります。

又、弊社側にお問合せを頂く場合はエラー番号をサポート担当者までお伝え下さい。

F A Q [ケーブルモデム]

パソコンを使用していないときでもデータ送受信ランプが点滅することがありますが？

使用していないときでもセンター設備との間でやり取りをしているので点滅することがあります。

時折表示ランプがオレンジ色に点滅する時があります。

ケーブルモデムの状態や信号のレベルがあまりよくない可能性がありますので点検をさせていただきますのでワイワイネットにご連絡ください。

モデムの電源は切っても良いですか？

モデムは常にセンターから管理されておりますので、電源は極力切らずにご利用ください。尚、モデムの起動には最長5分程度かかります。

後項の「ケーブルモデムについて」を参照して各タイプのモデムでのランプ状況をご確認下さい。

FAQ[ホームページ開設]

ホームページをアップロードしましたが表示されません。

一番最初に表示するページの名前を「index.html」にして転送(アップロード)してください。

ホームページをアップロードしましたが画面が変わりません。

ブラウザの更新ボタン(又は“CTRLキー”+“更新”)を押してください。

一部のコンテンツが表示されません。

ファイル名が日本語文字になっていませんか? ファイル名を半角英文字に変更してください。

アクセスカウンタが表示されません。

コンテンツのソースを確認し、記述内容を確認してください。

ご利用容量オーバーの警告がきました。

不要なコンテンツを削除するかホームページ容量の追加オプションをご契約ください

モバイルや出先からアップロードしたいのですが

残念ながらワイワイネット以外からのアップロードはできません。

CGIを使いたいのですが、

残念ながらご利用いただけません。

家族で複数のHPを開設したいのですが、

一人ずつフォルダを分けて、それぞれにindex.htmlを設置してください。[例: http://www.wainet.ne.jp/~ユーザアカウント/フォルダ名/index.html]

FAQ[ネットワーク接続]

ハブを接続しましたがうまくつながりません。

ケーブルモデムからイーサネットハブのカスケード接続端子につないでいますか? カスケード端子が無いハブの場合、クロスケーブルで接続してください。モデムとPCを直結して確認してみてください。

弊社の接続基本台数は1台となり制限が掛かっております。一度モデムの電源を抜き差しして接続確認を再度お試しください。

ファイル共用できますか?

WindowsやMacOSのファイルやプリンタの共有ができます。

独自ドメインは利用できますか?

独自ドメインを取得される場合やご利用になる場合は、法人での契約が必要になってまいります。

又、エコノミーコースではご利用いただくことができません。

独自ドメインにはどのようなものがありますか?

企業、団体、学校などさまざまな種類のドメイン名がありますので、JPNICホームページ<http://www.nic.ad.jp/index-j.html/>でご確認ください。

独自ドメインの取得は面倒ですか?

企業の場合、希望ドメイン名、会社名、登記の日付等を申請いただければ、特に面倒な手続きは必要ありません。任意団体等の場合は証明書類などが必要になる場合があります。

無線LANは使えますか?

無線LANには2種類あります。ブリッジタイプとルータータイプがありブリッジタイプであればご契約のPC台数までの接続であれば可能です。

又、ルータータイプであれば利用は可能ですが接続台数につきましてはルーターの接続限界数となりますのでご購入したメーカーへお問い合わせ下さい。

ルーターの設定がわからないのですが?

ルーターはメーカーにより設定方法や表現方法が異なる為にサポートする事が難しい為サポート外とさせていただきます。

FAQ[LANボード]

お勧めのLANボードがありますか?

ケーブルモデムとLANボードの相性等の問題は特に報告されていませんが、パソコンとLANボードの相性のある場合もございますので、メーカーのサポートやホームページでご確認ください。

LANボードのドライバがうまくインストールされません。

申し訳御座いませんがLANボードメーカーのサポートにお問い合わせください。

10/100/1000BASEのボードは使えますか?

以前から販売されている10Base-Tや10/100Base-T及び最近多い100/1000Base-TXが全て使えるものでも問題ありません。

アダプターのレスポンス等には問題御座いませんが弊社よりお貸し出したモデムは10/100Base-Tの自動切換えとなりますので出来るだけ100Base-Tに対応したLANアダプタの用意をお願いします。

11 ケーブルモデムについて

ケーブルモデム概要

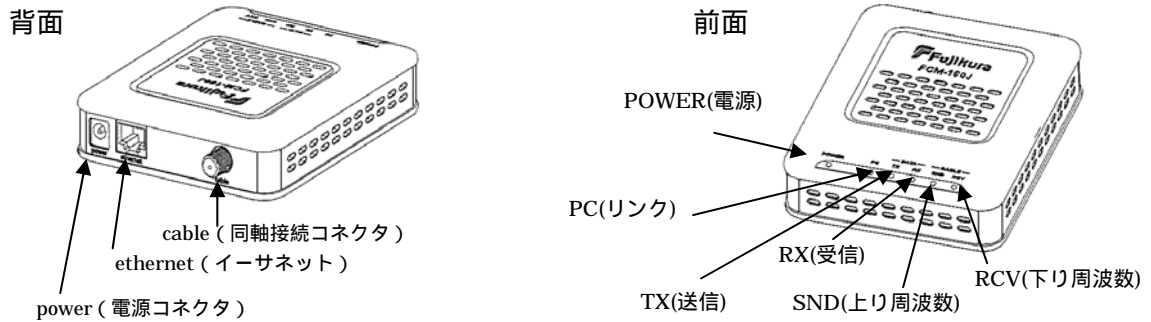
ケーブルモデム仕様(FCM160J)

名称	Fujikura社製 DOXPort FCM160J
PCとのI/F	10Base-T/100 BASE-TX (RJ45)
データ信号速度 (最大値)	上り:5Mbps 下り:30 Mbps Qosの設定を行いますので最大転送速度は制限されます。
重量	286g
外観	105mm(W) × 125.5mm(D) × 30mm(H) 突起物含まず



(写真:FCM-160J)

ケーブルモデムの各部名称及び説明



名称	説明
power(電源コネクタ)	電源アダプタを通じて電圧が供給される端子です。
ethernet(イーサネット)	10/100Mbpsの速度を提供するLANポートです。このポートはパソコンと接続する為のポートです。
cable(同軸接続コネクタ)	ワイワイネットのインターネット専用同軸ケーブルに接続するコネクタです。
POWER(電源)ランプ	ケーブルモデムに電源が入ると点灯します。
PC(リンク)ランプ	ケーブルモデムがパソコンと接続している時に点灯します。 モデムかパソコンが起動中かLANケーブルが接続されていない時は点滅します。
TX(送信)ランプ	サーバーへデータを送信している時に点滅します。
RX(受信)ランプ	セルフテスト時かサーバーよりデータを受信している時に点滅します。
SND(上り周波数)ランプ	セルフテスト時かデータ送信を行う為の上りチャンネルパワー調整中に点滅し、初期化終了時に常時点灯となります。
RCV(下り周波数)ランプ	データを受信する為の下りチャンネルサーチ中点滅し、初期化終了時に常時点灯となります。

インターネットにつながらない場合は、ケーブルモデム前面のLEDランプでモデムの状態を確認しましょう。

状態	POWER	PC	TX	RX	SND	RCV	対応。
正常	点灯	点灯	使用時 点滅	使用時 点滅	点灯	点灯	正常な状態です
		消灯					PCが接続されていない場合は正常ですがPCと接続されている場合はLANケーブルやパソコン側のネットワークアダプタの設定を確認して下さい。確認後PCランプ消灯の場合はサポートへ連絡して下さい。
セルフテスト	点灯	点滅	消灯	点滅	点滅	消灯	セルフテスト中です。数十分間この状態の場合は同軸ケーブルを確認後に電源を抜き差しして下さい。抜き差し後も同じ状態の場合はサポートへ連絡して下さい。
下り初期化	点灯	点滅	消灯	消灯	消灯	点滅	ワイワイネットのサーバーの下りチャンネルをサーチ中です。30分以上この状態の場合は同軸ケーブルを確認後に電源を抜き差しして下さい。抜き差し後も同じ状態の場合はサポートへ連絡して下さい。
上り初期化	点灯	点滅	点滅	点滅	点滅	点灯	ワイワイネットのサーバーの上りチャンネルパワー調整中です。30分以上この状態の場合は電源を抜き差しして下さい。抜き差し後も同じ状態の場合はサポートへ連絡して下さい。
電源投入	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	電源コンセントを入れた直後の状態です。数十分間この状態の場合は電源を一旦抜き差しして下さい。
電源OFF	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	電源コンセントを確認して下さい。確認の際は他の電化製品で利用出来ているコンセントを利用して下さい。

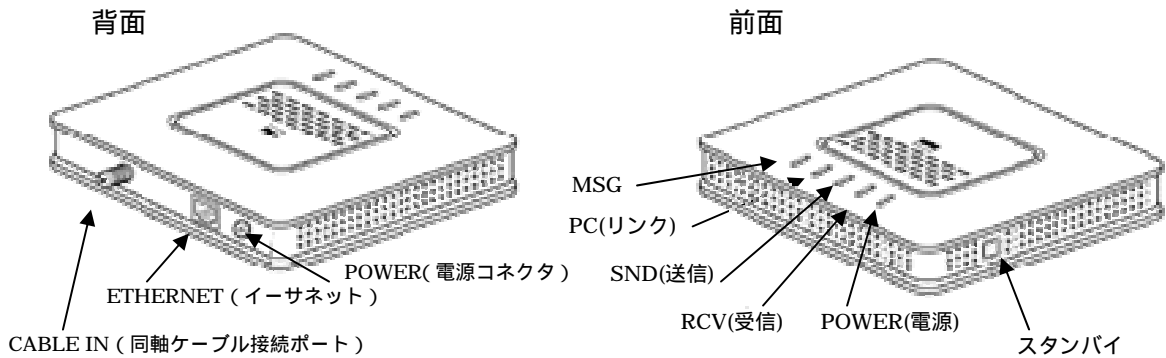
ケーブルモデム仕様(FCM140U/FCM150J)

名称	Fujikura社製 DOXPort FCM140U(白)及びFCM150J(黒)
PCとのI/F	10/100 BASE-T:RJ45
データ信号速度 (最大値)	上り:5Mbps 下り:30 Mbps Qosの設定を行いますので最大転送速度は制限されます。
重量	660g (AC電源部含)
外観	143mm(W) × 143mm(D) × 37mm(H) 突起物含まず



(写真:FCM-150J)

ケーブルモデムの各部名称及び説明



名称	説明
POWER(電源コネクタ)	専用のACアダプターを接続します。
ETHERNET(イーサネット)	イーサネット(LAN)ケーブルによりパソコンと接続する為のポートです。
同軸ケーブル接続ポート	ワイワイネットのインターネット専用同軸ケーブルに接続します。
POWER(電源)ランプ	ケーブルモデムに電源が入ると点灯します。
RCV(受信)ランプ	ケーブルモデムがサーバーよりデータを受信している時に点滅します。
SND(送信)ランプ	ケーブルモデムがサーバーへデータを送信している時に点滅します。
PC(リンク)ランプ	ケーブルモデムがパソコンと接続している時に点灯します。 LANケーブルが接続されていない又はパソコンが起動していない時は点滅します。
スタンバイランプ	ケーブルモデムとパソコンとの接続を一時的に切断します。 再度押下にて接続を行います。(切断時にはランプが全消灯します)

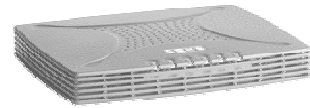
インターネットにつながらない場合は、ケーブルモデム前面のLEDランプでモデムの状態を確認しましょう。

状態	POWER	RCV	SND	PC	対応
正常	緑点灯	使用時点滅	使用時点滅	緑点灯	正常な状態です
初期化中	緑点灯	緑点滅	消灯	消灯	ケーブルモデムが初期化されている状態です。30分以上続けて通常状態にならない場合は、サポートにTEL。
	緑点灯	緑点灯	緑点滅	消灯	
接続チェック	緑点灯	消灯	消灯	緑点滅	パソコンとケーブルモデムが接続されていません。ケーブルやLANボード(カード)やパソコンの設定を確認してください。確認後PCランプ消灯の場合はサポートにTEL
信号不良	緑点灯	消灯	消灯	消灯	ワイワイネットのサーバーからの信号を受け取る事が出来てません 同軸ケーブルに異常が無いかが確認上、サポートにTEL 同軸ケーブルが接続されたまま一度電源を入れ直して下さい。
	緑点滅	緑点滅	緑点滅	緑点滅	
電源OFF及び待機状態	消灯	消灯	消灯	消灯	電源コンセント又はスタンバイボタンを確認して下さい。

弊社ではMSGランプは利用しておりませんのでMSGランプが点灯/点滅している場合もご連絡下さい。

ケーブルモデム仕様 (DP1110)

名称	Com21社製 DOXPort DP1110
PCとのI/F	10/100BT:RF45(全二重) 及び USB1.1:B型
データ信号速度 (最大)	上り:10.24Mbps (16QAM) 下り43Mbps (256QAM) Qosの設定を行いますので最大転送速度は制限されます。
重量	432.3g (AC電源部含)
外形	168.3mm(W) × 146.1mm(D) × 25.4mm(H)



ケーブルモデムの各部名称及び説明



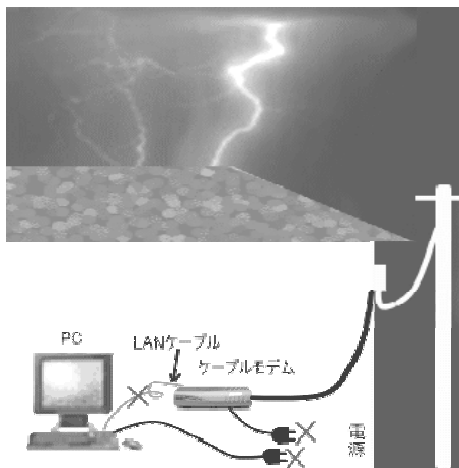
名称	説明
同軸ケーブル接続ポート	ワイワイネットのインターネット専用同軸ケーブルに接続します。
LANケーブル接続ポート	パソコンとイーサネット(LAN)ケーブルと繋ぐポートです。
USB接続ポート	現在のサービスはサポート対象外になり、ご利用出来ません。
AC電源接続ポート	専用のACアダプター(電源ケーブル)を接続します。
PWR(電源)ランプ	ケーブルモデムに電源が入ると緑色に点灯します。
LANランプ	パソコンとケーブルモデムがイーサネット(LAN)ケーブルで電氣的に繋がった場合に緑色に点灯します。
CBL(ケーブル)ランプ	ケーブルモデムがワイワイネットのサーバーに認識されると緑色に点灯します。
SND(送信)ランプ	ケーブルモデムからデータを送信している時に点滅します。
RCV(受信)ランプ	ケーブルモデムがデータを受信している時に緑色に点滅します。
OPT(オプション)ランプ	ワイワイネット独自のオプションにより利用するランプです。現在は使用しておりません。

LED(ランプ)の状況	考えられる問題	対応及び解決方法
PWR 消灯 又は LEDが全て消灯	電源の供給なし	ACアダプターの接続を確認し、ケーブルモデムのACアダプターを利用しているコンセントに他の家電製品を繋げて電源供給があるかを確認。
CBL 澄点灯	ケーブルモデム故障	電源アダプターを抜き、10秒間待って再度電源アダプタを接続する。
LAN 消灯	LANケーブル未接続	・LANケーブルがストレートケーブルになっているか確認。 ・LANカードの速度設定を固定する(10Mbps Half Duplex 推奨)。
PWR 緑点灯 且つ LAN 緑点滅 且つ CBL 緑点滅で不通	ファームウェア更新	・TFTPサーバの確認。(2~10分待つ) ・電源アダプターを抜き、10秒間待って再度電源アダプタを接続する。
CBL 澄点滅	モデムの起動開始に失敗	電源アダプターを抜き、10秒間待って再度電源アダプタを接続する。
PWR 緑点灯 且つ LAN 緑点灯 且つ CBL 緑点灯で不通	ネットワークの問題	・電源アダプターを抜き、10秒間待って再度電源アダプタを接続する。 ・Ethernetの接続を確認。 ・LANケーブルがストレートケーブルになっているか確認。 ・LANカードの速度設定を固定する(10Mbps Half Duplex 推奨)。
PWR 緑点灯 且つ LAN 緑点滅 且つ CBL 澄点滅 且つ SND 緑点滅で不通	DHCP処理の失敗	・電源アダプターを抜き、10秒間待って再度電源アダプタを接続する。 ・DHCPサーバの設定を確認。

落雷防止について

初夏(5月)から秋頃(9月)にかけて、天候の急変等により雷が発生する事が多々あります。この突如発生する雷による落雷のサージ(誘導雷など)によるケーブル・モデム及びお客様のパソコンの本体や内蔵されておりますLANボードや周辺機器等の故障が発生することがあります。

雷によるケーブルモデムや機器の故障を未然に防ぐ為には天気予報等に注意して事前に下記項目を参考にして対応を行って下さい。



回避作業・方法

1. パソコンの電源を切り電源コンセントを抜いて下さい。
2. ケーブルモデムの電源コンセントを抜いて下さい。
3. ケーブルモデムからLANケーブルを抜いて下さい。
4. その他のパソコンに関係する機器の電源コンセントを抜いて下さい。



雷は色々な外から来ている配線を伝わってきます。微々たる過電流でも機器に内蔵されているチップを壊すには十分な電流が流れます。モデムやパソコンの電源をサージ防止付きのOAタップの一つにまとめておく和管理もしやすく初歩的な対策になります。

パソコンやケーブルモデムの電源を切ったり電源コンセントを抜く意味は？

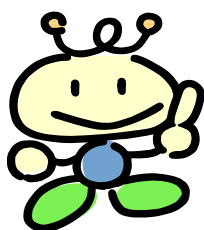
雷による被害は、電源系統からの誘導雷によるものが殆どですので、それを事前に防ぐ為に落雷の時は電源コンセントを抜く事をお薦め致します。

ケーブルモデムからLANケーブルを抜く意味は？

落雷の時にケーブルモデムとパソコン間の電位差により異常な電流がLANケーブルを伝える事があり機器を損傷する事があります。

その他のパソコンに関係する機器の電源コンセントを抜く意味は？

落雷による被害の殆どが電源コンセントからの誘導雷が殆どですのでケーブルモデムだけではなく、パソコンや周辺機器にも影響が出る可能性があるからです。



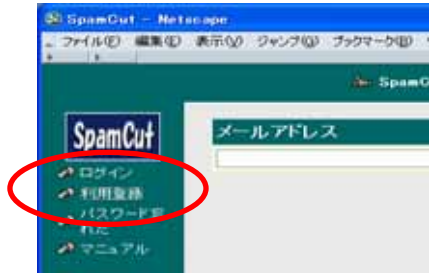
ワイファイが宅内工事の際に建物の壁に取付けました「保安器」によって、同軸ケーブルからの落雷の被害を防止していますが、直雷や近くの落雷の場合は保安器の機能が十分に働かない事もありますので、上記対策をしておく事が望ましい落雷回避方法です。又、ケーブルモデムに付きましてはAC電源アダプタ部に落雷防止機能がついているタイプもありますがパソコン側からの誘導雷により被害を受ける事がありますので電位差を無くす為にケーブルモデムの電源コンセントも事前に抜く事をお薦め致します。モデムは基本的にワイファイで保証は効きますがパソコン側が落雷による故障の場合はワイファイでは保証出来ませんのでご注意下さい。

12 迷惑メール対策およびメール受信確認

迷惑メール対策

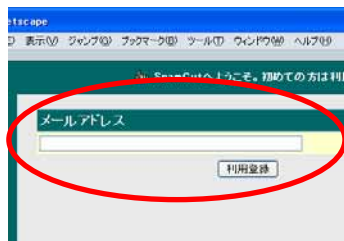
メールの設定が完了している事が前提となります。

1. ブラウザを開きます。
2. ブラウザのURL欄に「スパムカット」のホームを入力します。
SpamCut : <https://sc.catv-web.jp>
3. 利用登録をされていない場合には左側メニューより「利用登録」をクリックします。



4. 「メールアドレス」欄にメールアドレスを入力し、「利用登録」をクリックします。

例)メールアドレス : wimax000@ma.wainet.ne.jp



5. メールソフトを起動してメールを受信します。
「spamcut@catv-web.jp」よりユーザー名とパスワードが送信されます。

6. スпамカットのホーム左側メニューより「ログイン」をクリックし、メールで受信した「ユーザー名」と「パスワード」を入力し「ログイン」をクリックします。



7. ログイン後に左側メニュー内の「設定」をクリックします。
8. 「SpamCutを使用」の選択項目を以下の利用条件に沿って変更し、「設定を保存」をクリックします。

[しない] : 迷惑メールフィルタリングを利用しない場合に選択

[する:ゴミ箱へ] : 迷惑メールを自動的に判断しスパムカット上のゴミ箱へ振り分けてお客様のメールソフトでは受信されません。

[する:マークのみ] : 迷惑メールを自動的に判断しメールの件名に[SPAM]と付加しお客様のメールソフトで受信されます。

9. その他の設定を変更

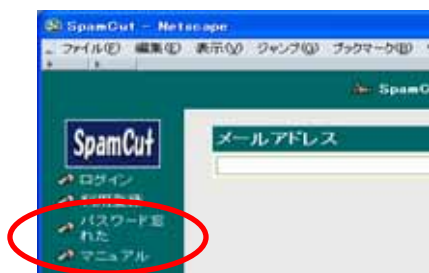
[受信拒否リスト] : 受信を拒否したい差出人のメールアドレスを入力します。改行して区切る事で複数のメールアドレスを指定できます。「8」の設定で「する」を選択した場合に有効となります。

[受信許可リスト] : 受信を強制的に行いたい差出人のメールアドレスを入力します。改行して区切る事で複数のメールアドレスを指定できます。「8」の設定で「する」を選択した場合に有効となります。

メール受信確認

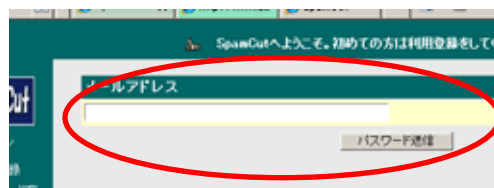
スパムカットの設定が完了している事が前提となります。

1. ブラウザを開きます。
2. ブラウザのURL欄に「スパムカット」のホームを入力します。
SpamCut : <https://sc.catv-web.jp>
3. 左側メニューより「パスワードを忘れた」をクリックします。



4. 「メールアドレス」欄にメールアドレスを入力し、「パスワード送信」をクリックします。

例)メールアドレス : wimax000@ma.wainet.ne.jp



5. メールを受信を行い確認して下さい。

13 契約変更・オプションサービスについて

ご契約タイプ変更・オプションのお申し込みはお客様本人からの受付のご確認の意味より基本メールアドレスから E-mail : customer@ma.wainet.ne.jp の方へメールにてお申込頂くか担当の営業の方にお申し込み頂く形になります。

契約タイプの変更

- ・ご契約コースの変更には実営業日の7日以内で行わせて頂きます。
- ・ご契約コース変更時にIPアドレスが変更になる場合がございますので契約変更やオプション追加によるパソコン側の設定変更につきましてはお客様にて行われるようお願い致します。

グローバルIPアドレス(DHCP割当)

- ・グローバルIPアドレスをDHCPにて割り当てます。(有料、別途お申込が必要・場合により機器交換費用が発生する事もございます) ケーブルモデムの設定変更後にPCの設定変更が必要になります。変更手順 別途マニュアルをご参照してください。

グローバルIPアドレス(固定割当)

- ・グローバルIPアドレス(固定)を割り当てます。(有料、スタンダードコース契約以上で法人契約のみ) 機器の入れ替え等によりパソコン側の設定変更が必要になります。変更手順 別途マニュアルをご参照してください。

メールアドレス追加

- ・基本契約アカウント数(基本:1アカウント)を超えるメールアドレスをご利用になりたい場合は、別途アカウント追加を申込み頂く形になりますので、追加分に対しての月額料金に増加料金を加えた形でのご請求させていただきます。(有料)
- ・ライトコースご利用のお客様はエコノミーコース以上のコースに変更して頂く必要があります。

メール容量追加

- ・標準5MBのメールボックス容量を5MB単位で追加いただけます。又、増加分に付きましては月額料金に増加料金を加えた形でのご請求をさせていただきます。(有料)
- ・ライトコースご利用のお客様はエコノミーコース以上のコースに変更して頂く必要があります。

ホームページ設定

- ・ホームページアカウントを設定いたします。(無料、1契約1アカウント領域:基本10MB)
- ・ホームページアカウントは基本メールアドレスと同じ名前になります。

ホームページ容量追加

- ・標準10MBのホームページ容量を5MB単位で追加いただけます。(スタンダードコース以上の契約が必要)又、増加分に付きましては月額料金に増加料金を加えた形でのご請求をさせていただきます。(有料)

14 お問い合わせ窓口について

ワイワイネットにご加入いただいているお客様専用のお問合せ窓口です。お問い合わせの前にFAQをご参照して頂けますようお願い致します。

故障申告・技術的なお問合せ、サービス全般のお問合せ や 料金関係・サービス変更・オプション変更に関するお問合せは・・・

E-mail : support@ma.wainet.ne.jp

Tel : 0982-22-1500 又は フリーコール : 0800-123-8181

Fax : 0982-22-2978

受付は24時間受け付けておりますが内容によっては翌日対応となる事があります事を予めご了承下さい。

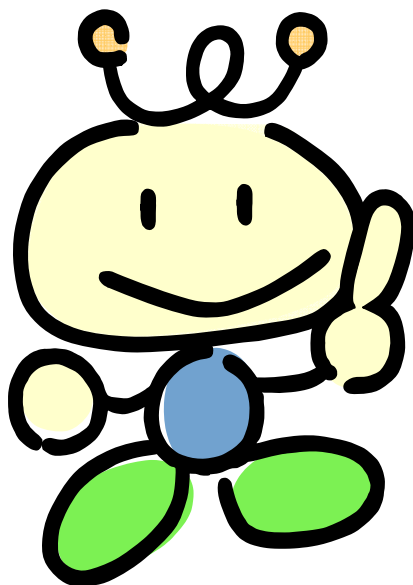
パソコン本体や周辺機器及びソフトウェア等の使用方法に関する内容につきましては、製造・販売元までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

営業時間 : 09:00 ~ 18:00 (土・日・祝祭日を除く)

お問い合わせのメールには、お客様名または会社名、連絡先電話番号を明記ください。

メモ欄

A large rounded rectangular area containing 20 horizontal lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across most of the width of the page.



Cable media waiwai

本マニュアルの全文または一部の無断使用を禁止します。

・Microsoftとそのロゴ、MS-DOS、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

・AppleおよびMacOSは、米国Apple Computer社の登録商標です。

・Netscape Navigator, Netscape CommunicatorおよびNetscapeは、Netscape Communications社の登録商標です。

・COM21およびComportは、COM21社の登録商標です。

・その他、本マニュアル中に登場するサービス名、システム名、製品名および商標は、各開発メーカー、販売代理店などの商標登録です。

なお、本文中にはTMおよび@マークは明記していません。

2009年11月改正版

制作・デザイン

株式会社 ケーブルメディアワイワイ

<http://www.wainet.co.jp>